

SEQUOIA® SRT

CE 0082

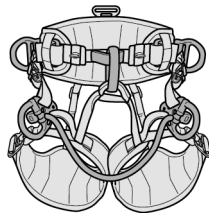
EN 358: 2018
EN 813: 2008

GB 6095-2021

EAC

TP TC 019/2011

Arborist seat harness
Harnais cuissard d'élague



WARNING / ATTENTION

Activities involving the use of this equipment are inherently dangerous. You are responsible for your own actions and decisions.

- Before using this equipment, you must:
- Read and understand all Instructions for Use.
 - Get specific training in its proper use.
 - Become acquainted with its capabilities and limitations.
 - Understand and accept the risks involved.



FAILURE TO HEED ANY OF THESE WARNINGS MAY RESULT IN SEVERE INJURY OR DEATH.

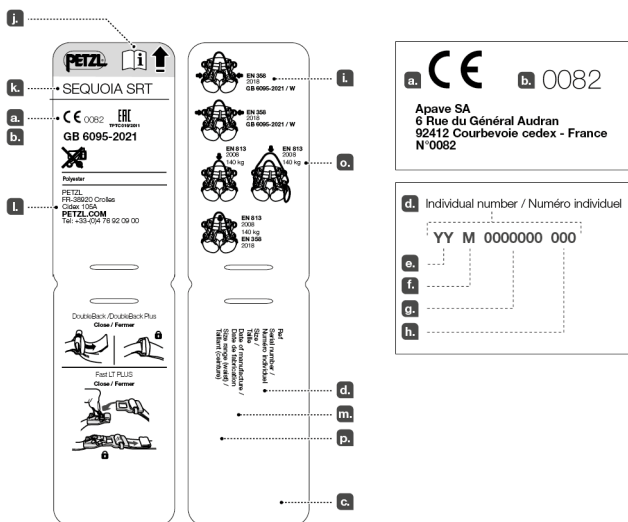


Les activités impliquant l'utilisation de cet équipement sont par nature dangereuses. Vous êtes responsable de vos actes, de vos décisions et de votre sécurité.

- Avant d'utiliser cet équipement, vous devez :
- Lire et comprendre toutes les instructions d'utilisation.
 - Vous former spécifiquement à l'utilisation de cet équipement.
 - Vous familiariser avec votre équipement, apprendre à connaître ses performances et ses limites.
 - Comprendre et accepter les risques induits.

LE NON-RESPECT D'UN SEUL DE CES AVERTISSEMENTS PEUT ÊTRE LA CAUSE DE BLESSURES GRAVES OU MORTELLES.

Traceability and markings
Traçabilité et marquage



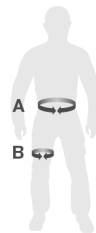
Spare parts & accessories
Pièces détachées et accessoires

Attachment bridge S
Pont d'attache S
C069CA00

Attachment bridge M
Pont d'attache M
C069CA01

Attachment bridge L
Pont d'attache L
C069CA02

Adjustable attachment bridge
SEQUOIA / SEQUOIA SRT
Pont d'attache réglable
SEQUOIA / SEQUOIA SRT
C069R



Size 0 - Taille 0

A 65 - 80 cm
25 - 31 inch
B 47 - 62 cm
18 - 24 inch

Size 1 - Taille 1

A 70 - 93 cm
27 - 36 inch
B 47 - 62 cm
18 - 24 inch

Size 2 - Taille 2

A 83 - 120 cm
32 - 47 inch
B 50 - 65 cm
19 - 25 inch

EAC SPECIFICATIONS / Стандарты EAC

ГОСТ Р ЕН 358: 2018
ГОСТ Р ЕН 813: 2008

PETZL.COM



Latest version
Dernière version



Other languages
Autres langues



Technical tips
Conseils techniques



PPE inspection
Vérification EPI

Warning symbols
Panneaux d'alertes



(1)



(2)



(3)



(4)

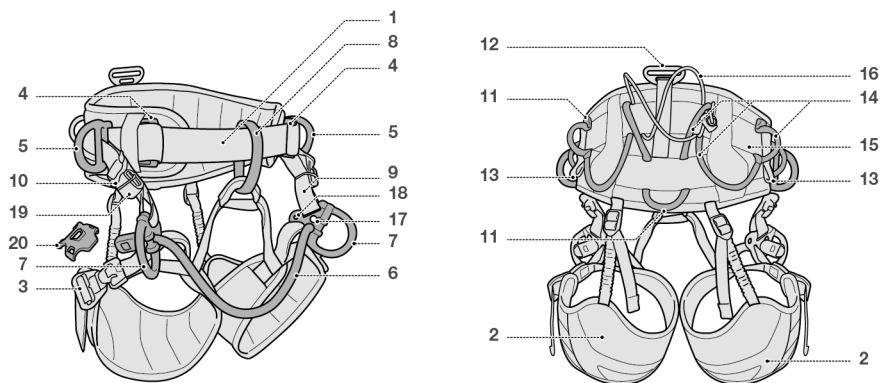
PETZL
FR-38920 Crolles
Cidex 105A
PETZL.COM
© 2025 Petzl
Distribution



Sustaining our Community
Au service de la Communauté
FONDATION-PETZL.ORG



2. Nomenclature



3. Inspection, points to verify Contrôle, points à vérifier



PPE inspection
Vérification EPI
PETZL.COM



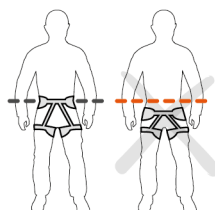
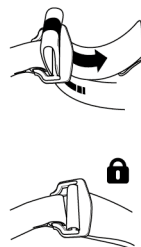
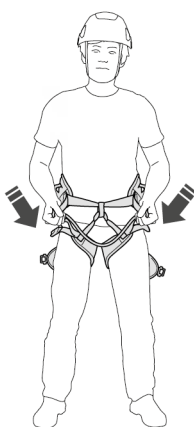
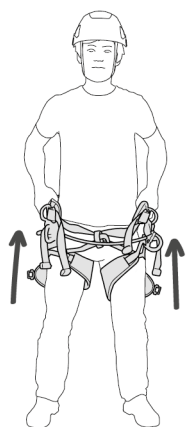
Téléchargez l'application
Petzl pour faciliter
le contrôle de vos EPI :
Download the Petzl
application to facilitate
PPE inspections :



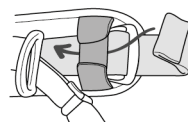
4. Compatibility (text part) Compatibilité (partie texte)

5. How to put the harness on Mise en place du harnais

a. Belt waist
Ceinture

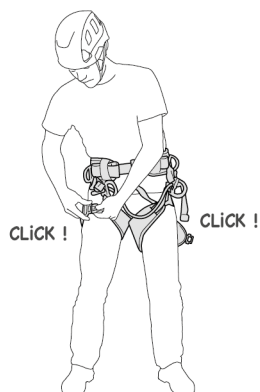


Webbing stowage
Rangement des sangles

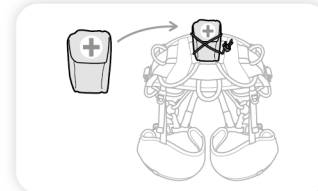
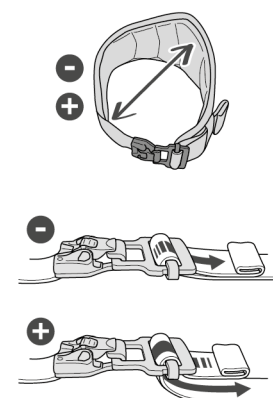
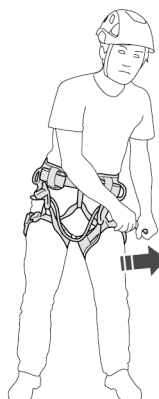
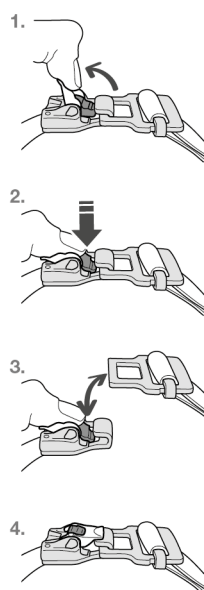


5. How to put the harness on
Mise en place du harnais

b. Leg loops
Cuisses

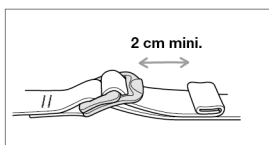
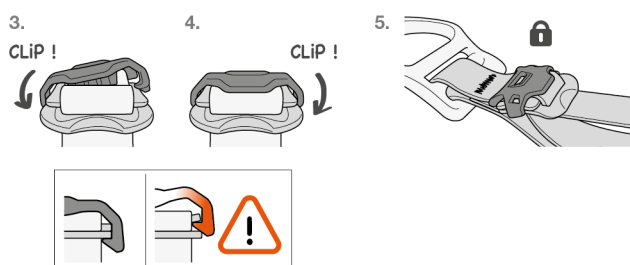
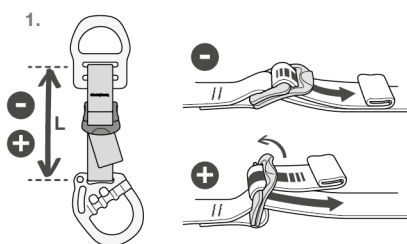
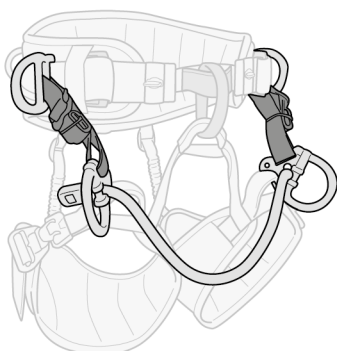


Open - Close
Ouvrir - Fermer

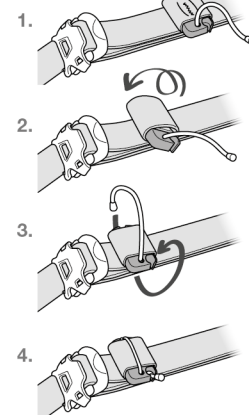


5. How to put the harness on
Mise en place du harnais

c. Adjusting the height of the attachment bridge
Réglage de la hauteur du pont

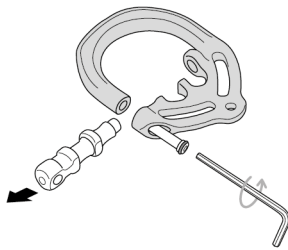


Webbing stowage
Rangement des sangles

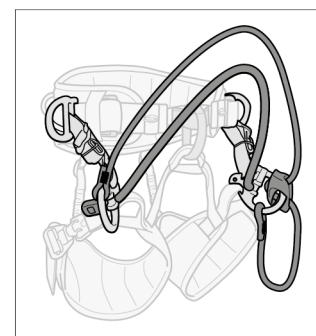
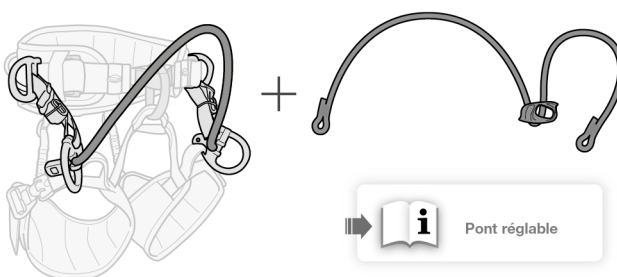
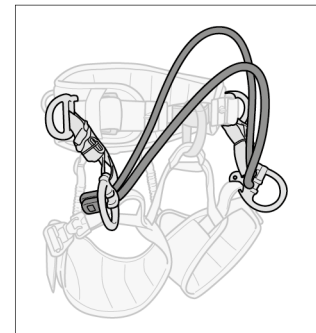
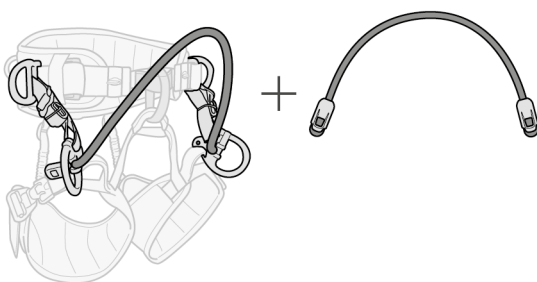
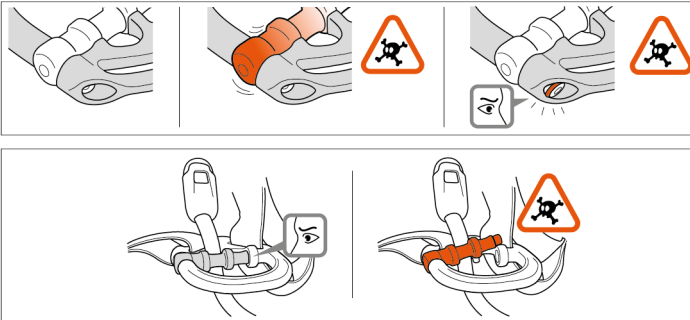
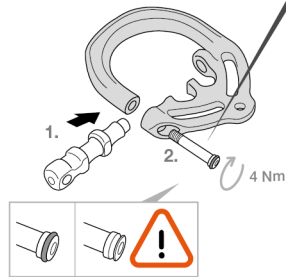


d. Installing the attachment bridges /
Mise en place des ponts d'attache

Opening / Ouverture



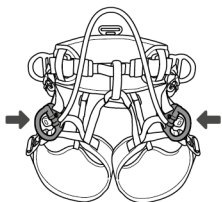
Locking / Fermeture



6. EN 358: 2018 harness for work positioning and restraint
Harnais de maintien au travail et retenue EN 358 : 2018

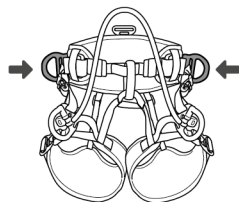
6a.

EN 358: 2018 / GB 6095-2021 / W

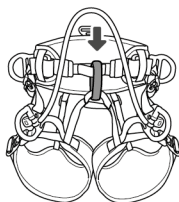


6b.

EN 358: 2018 / GB 6095-2021 / W

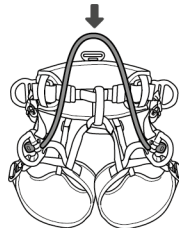


EN 358: 2018

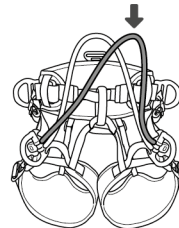


7. Seat harness EN 813: 2008
Harnais cuissard EN 813 : 2008

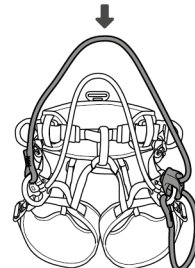
EN 813: 2008



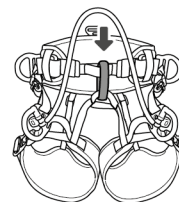
EN 813: 2008



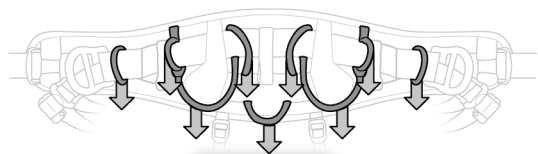
EN 813: 2008



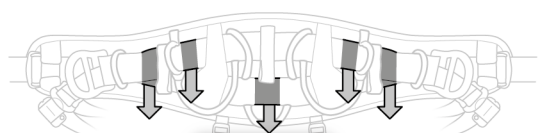
EN 813: 2008



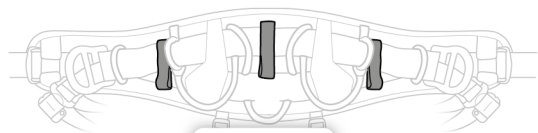
8. Equipment loops
Porte-matériels



10 kg maxi.



15 kg maxi.



10 kg maxi.



CARITOOL S



CARITOOL L



TOOLBAG

9. Additional information
Informations complémentaires

A. Lifespan / Durée de vie

Serial n° / n° de série
+ 10 years / ans

B. Markings
Marquage



C. Acceptable T°
T° tolérées

+ 50°C / + 122°F
- 30°C / - 22°F

D. Precautions for use / Précautions d'usage



E. Cleaning - Disinfection / Nettoyage - Désinfection



F. Drying / Séchage



G. Storage - Transport
Stockage - transport



H. Modifications - Repairs
Modifications - Réparations



I. FAQ - Contact
Questions - Contact



本取扱説明書(テキストおよび図)は、この製品の正しい使用方法のみに説明するものです。
警告は、製品の使用に関連して最も起こりやすい誤使用を示していますが、全ての誤使用を想定し説明することはできません。最新の情報や、その他の補足情報等は Petzl.com で参照できますので、定期的に確認してください。
警告および注意事項に留意し、製品を正しく使用する事は、ユーザーの責任です。本取扱説明書に正確に従わない場合、重度の傷害や死につながる危険があります。疑問点や理解しにくい点がある場合には、ペツルにお問合せください。

1.用途

本製品は墜落からの保護を目的として使用する個人用保護具 (PPE) です。
ツリーケア用のシートハーネス、ワークポジショニングおよびレストレイン用ウエストベルトです。
最大使用荷重: 140 kg。
本製品の限界を超えるような使用をしないでください。ペツルの取扱説明書に記載されている以外の目的では、本製品を使用しないでください。

責任
警告!
この製品が対象としているアクティビティは本質的に危険であり、墜落、落下物や環境上の危険により、重度の傷害や死につながる危険があります。
ユーザー各自が自身の行為、判断、および安全の確保についてその責任を負うこととします。

使用前に必ず:
- 本製品および併用する全ての用具の取扱説明書をよく読み理解してください。
- 本製品および関連用具の使用方法、またこれらを使用する活動におけるリスク管理方法について、それに特化したトレーニングを受けてください。
- この製品の機能とその限界について理解してください。
- この製品を使用する活動に伴う危険について理解してください。

全ての取扱説明および警告に従わない場合、重度の傷害や死につながる場合があります。

この製品は使用方法を熟知していて責任能力のある人、あるいはそれらの人から目の届く範囲で直接指導を受けられる人のみ使用してください。
ユーザー各自が自身の行為、判断、および安全の確保について責任を負い、またそれによって生じる結果についても責任を負うこととします。各自で責任がとれない場合や、その立場にない場合、また取扱説明書の内容を理解できない場合は、この製品を使用しないでください。

2.各部の名称

(1) ウエストベルトストラップ、(2) レッグループ、(3) FAST バックル、(4) セルブロック式 DOUBLEBACK PLUS バックル、(5) 側部アタッチメントポイント、(6) アタッチメントブリッジ、(7) ゲート付アタッチメントポイント、スクリュー (ネジロック削付き)、(8) 腹部アタッチメントポイント、(9) ブリッジ高さ調節用ストラップ、(10) ブリッジ高さ調節用 DOUBLEBACK バックル、(11) ショルダーストラップ取付用後部バックル、(12) TOP/ TOP CROLL 取付用後部バックル、(13) チェーンソーホルダー、(14) ギアループ、(15) ツールホルダー用スロット、(16) ファーストエイドキット取付用ゴム紐、(17) 補助アタッチメントブリッジ用アタッチメントホール、(18) シート用アタッチメントホール、(19) ストラップ収納用ウィンダー、(20) バックル用ロック
主な素材:
ストラップ: ポリエステル
調節バックル: スチール
アタッチメントポイント: アルミニウム合金

3.点検のポイント

器具の状態は、ユーザーの安全に大きく関係します。
ペツルは、十分な知識を持つ適任者による詳細点検を、少なくとも 12 ヶ月ごとに法を行うことをお勧めします (国や地域における法規や、使用状態によっても変わります)。使用頻度によっては、より頻繁に個人用保護具 (PPE) を点検する必要があります。Petzl.com で説明されている方法に従って点検してください。個人用保護具 (PPE) の点検結果を点検フォームに記録してください: 種類、モデル、製造者の連絡先、個別番号、製造日、購入日、初回使用時の日付、次回点検予定日、問題点、コメント、点検者の名前と署名。

毎回、使用前に

ウエストベルトおよびレッグループのウェビング、特にアタッチメントポイント部分、調節バックル部分、および縫製部分を点検してください。
使用や熱、化学物質等による切れ目や摩耗、損傷がないことを確認してください。重要な縫製部分の状態を確認してください。縫製糸に切れ目やゆるみがないことを確認してください。
DOUBLEBACK / バックル、DOUBLEBACK PLUS バックルおよび FAST バックルが正常に機能することを確認してください。ゲート付アタッチメントポイントを確認してください: 本体、スプーサー、スクリューがしっかりと締まっていること。スクリューがしっかりと締まっていることを確認してください (例: 正しく取り付けられ、ゆるみがないこと)。
アタッチメントブリッジの状態を確認してください: ロープに切れ目、熱による損傷、繊維のほつれ、毛羽立ち、化学薬品との接触による損傷等がないことを確認してください。
腹部アタッチメントポイントの状態を確認してください: 腹部アタッチメントポイントのウェビングに切れ目、熱による損傷、繊維のほつれ、毛羽立ち、化学薬品との接触による損傷等がないことを確認してください。

使用中の注意点

この製品および併用する器具 (連結している場合は連結部を含む) に常に注意を払い、状態を確認してください。全ての構成器具が正しくセットされていることを確認してください。調節バックルの状態を常に確認してください。
バックルがロックされていることを常に確認してください。何かに押し付けられたり引っかかれたりすることによって、バックルが損傷したり、ロックが解除されたりしないように注意してください。

4.適合性

本製品は安全システムの一部です。本製品がシステムで使用されるその他の器具と併用できることを確認してください。
本製品と併用する器具は、使用する国における最新の規格に適合していなければなりません (例: ヨーロッパにおけるコネクターの規格 EN 362)。

5.ハーネスの装着および調節方法

- 余分なストラップは必ず折って平らにした状態でリテーナーにしまうか、ウィンダーに巻き付けて収納してください。
- FAST バックルの機能を妨げる可能性があるため、異物が挟まらないように注意してください (例: 小石、砂、衣服)。しっかりとロックしていることを確認してください。

5a.5b.調節と吊り下がっての確認

墜落の際に怪我をする危険を低減するため、ハーネスは体にぴったりとフィットするよう調節してください。
安全な場所で、装備を装着した状態で動いたり、各アタッチメントポイントから吊り下がったりして、ハーネスが適切に調節され、正しくフィットし、使用目的に見合う快適性が得られることを必ず確認してください。

5c.シートの調節

ブリッジ高さ調節用 DOUBLEBACK バックルを使用し、バックル用ロックでロックしてください。

5d.アタッチメントブリッジ

スクリューの取り付け/取り外し: ネジロック剤の状態を確認し、必要に応じて再度ネジロック剤を塗布してください。
取り付け作業は、スプーサーやスクリューを紛失することのない場所で行ってください。スクリューに O リングが付いていることを確認してください。O リングが付いていない場合は、ペツルのアフターサービスにご相談ください。
器具が正しく機能するには、スクリューを正しく取り付け、指定のトルクで締めする必要があります。トルクレンチの使用によってのみ、トルク値が正しいことを確認することができます。
スプーサーにゆるみがないことを確認してください。スクリューが完全に締められていない状態では、ゲート付アタッチメントポイントは安全ではありません。

6.EN 358:2018 適合レストレインおよびワークポジョニング用ウエストベルト

これらのアタッチメントポイントは、吊り下がった状態で体を支えて作業位置で安定した体勢をとる (ワークポジショニング)、または墜落の可能性がある場所にユーザーが侵入できないよう行動範囲を制限する (レストレイン) ために使用します。
ユーザーがベルトで宙吊りになる、または、動きの取れない状態になる危険性が予測される際には、ワークポジショニング用ベルトを使用しないでください。ワークポジショニングの際は、支点がユーザーの腰の高さより上になるようにしてください。
これらのアタッチメントポイントは、フォールアレストの目的で使用することはできません。状況に応じて、ワークポジショニングやレストレインシステムに加えて、共同の確保システム (手すり、安全ネット等) や個人用フォールアレストシステムを併用する必要があります。
ウエストベルトは工具および器具を含めた重さが 150 kg までの 1 人のユーザー用として認証を受けています。

6a.ゲート付アタッチメントポイント

2 つのゲート付アタッチメントポイントは、必ずセットで使用してください (U 字吊り等)。

6b.側部アタッチメントポイント

2 つの側部のアタッチメントポイントは、必ずセットで使用してください (U 字吊り等)。

7.EN 813:2008 適合シートハーネス

ロープアクセスおよびワークポジショニング用にデザインされています。
アタッチメントブリッジは、下降器、ワークポジショニング用ランヤードまたはプログレッション用ランヤードの連結に使用してください。腹部アタッチメントポイントは、ロープクランプやショルダーストラップの連結に使用します。
このアタッチメントポイントはフォールアレストの目的には適していません。

8.ギアループ

ギアループは用具を携行 / 整理する目的でのみ使用してください。
ギアループは、ビレイ、懸垂下降、ロープの連結、自己確保には絶対に使用しないでください。

9.補足情報

本製品は個人用保護具に関する規則 (EU) 2016/425 に適合しています。EU 適合宣言書は Petzl.com で確認できます。
- 高弾性ポリエチレンの融点 (140°C) は、ナイロンやポリエステルと比較して低いです。
- この製品の使用中に問題が生じた際にすみやかに対処できるよう、レスキュープランとそれに必要となる装備をあらかじめ用意しておく必要があります。
- システム用のアンカーは、ユーザーの体より上にとるようにしてください。アンカーは、最低でも 12 kN の強度を持ち、EN 795 の要求事項を満たしていなければなりません。
- フォールアレストシステムでは、墜落した際に地面や障害物に衝突することがないよう、毎回使用前に十分なクリアランスがユーザーの下に確保されていることを確認する必要があります。
- 墜落距離を短くし、危険を少なくするため、アンカーが適切な位置に設置されていることを確認してください。
- フォールアレストシステムで身体をサポートに使用できるのは、フォールアレストハーネスのみです。
- 複数の器具を同時に使用する場合、1 つの器具の安全性が、別の器具の使用によって損なわれることがあります。
- 製品がざらざらした箇所や尖った箇所ですすめないように注意してください。
- ユーザーは、高所での活動が行える良好な健康状態にあることが必要です。ハーネスを着用して動きの取れない状態のまま吊り下げられると、重度の傷害や死に至る危険があります。
- 併用する全ての用具の取扱説明書をよく読み、理解してください。
- 取扱説明書は、製品と一緒にユーザーの手に届かなければなりません。また、取扱説明書は製品が使用される国の言語に訳されていない必要があります。
- 取扱説明書は、用具から取り外した後も参照できるように、永久保存してください。
- 製品に記されたマーキングが読めなくならないように注意してください。

廃棄基準

極めて異例な状況においては、1 回の使用で損傷が生じ、その後使用不可能になる場合があります (例: 劣悪な使用環境、海に近い環境での使用、鋭利な角との接触、極端な高 / 低温下での使用や保管、化学薬品との接触)。
以下のいずれかに該当する製品は以後使用しないでください:
- 耐用年数を経過した。
- 大きな墜落を止めた、あるいは非常に大きな荷重がかかった。
- 点検において使用不可と判断された。製品の状態に疑問がある。
- 完全な使用履歴が分からない (例: 判読できない製品のマーキング)。
- 変更や変化により使用には適さないと判断された (例: 法律、規格、技術、他の器具との併用に適さない)。
このような製品は、以後使用されることを避けるため廃棄してください。

アイコン:

A.耐用年数: 10年 - B.マーキング - C.使用温度。濡れた状態 (例: 雨、波しぶき、結露) と寒さ (0 °C 以下) が重なり、製品の正常な機能に影響を及ぼす可能性があります。 - D.使用上の注意 - E.クリーニング / 消毒 - F.乾燥 - G.保管 / 持ち運び。保管条件を守らない場合は、製品の劣化が早まる可能性があります。 - H.改造 / 修理 (パーツの交換を除き、ペツルの施設外での製品の改造および修理を禁じます) - I.問い合わせ

3 年保証

原材料および製造過程における全ての欠陥に対して適用されます。以下の場合には保証の対象外とします: 通常の磨耗や傷、酸化、改造や改変、不適切な保管方法、メンテナンスの不足、事故または過失による損傷、不適切または誤った使用方法による故障。

警告のマーク

1.重傷または死につながるおそれがあります。2.事故や怪我につながる危険性があります。3.製品の機能や性能に関する重要な情報です。4.しるいはけい内容です。

トレーサビリティとマーキング

a.個人用保護具の規格の要求事項に適合。EU 型式検定を行った公認認証機関 - b.この個人用保護具の製造を監査する公認機関の ID 番号 - c.トレーサビリティデータマトリクスコード - d.個別番号 - e.製造年 - f.製造月 - g.ロット番号 - h.個体識別番号 - i.規格 - j.取扱説明書をよく読んでください - k.モデル名 - l.製造者住所 - m.製造日 (月 / 年) - o.使用荷重 - p.サイズ

该说明书（文字及图示）解释了该产品唯一的正确使用方法。警告仅展示了最常见的对该产品的错误使用，但不可能预见和描述所有的错误使用情况。请登录Petzl.com查阅更新和附加信息。您有责任阅读每一条警示且正确使用您的装备。如果您不严格遵守该使用说明，将可能导致严重受伤或死亡。若有任何疑问或对理解该文件有困难，请联系Petzl。

1.应用范围

用于高空坠落保护的个人保护装备（PPE）。用于树上作业的座式安全带，及工作定位和限位腰带。标称最大负重：140 kg。使用该产品时，不可超出其限制范围。该产品不能用于Petzl说明书中描述以外的其他用途。

责任

警告！
该产品设计用于的活动都具有危险性，会因坠落、落物或环境危险导致严重受伤或死亡。
您应对个人的行动、决定和安全负责。

在使用此产品前，您必须：
- 阅读并理解该产品及相关装备的全部使用说明；
- 为使用该产品及相关装备进行专门的训练，以及学习管理相关活动的风险；
- 熟悉您的装备，了解其性能及使用限制；
- 理解并接受所涉及的风险。

如果不遵守所有使用说明和警告，将有可能造成严重受伤或死亡。

该产品只能由有能力且负责任的人使用，或在有能力且负责任的人的直接视觉监督下使用。您应对个人的行动、决定和安全负责并承担后果。如果您无法承担相关责任或无法完全理解本使用说明，则请勿使用该装备。

2.部件名称

(1) 腰带织带、(2) 腿环、(3) FAST卡扣、(4) DOUBLEBACK PLUS自锁卡扣、(5) 侧部连接点、(6) 连接桥、(7) 可开启连接点、螺丝（有螺纹胶）、(8) 腹部连接点、(9) 连接桥高度调节带、(10) 连接桥高度调节DOUBLEBACK卡扣、(11) 肩带后部连接环、(12) TOP/TOP CROLL后部连接扣、(13) 电锯挂环、(14) 装备挂环、(15) 工具挂架连接槽、(16) 急救包携带弹性带、(17) 额外连接桥的连接孔、(18) 座板连接孔、(19) 多余织带收纳器、(20) 卡扣锁定器。

主要材料：

织带：聚酯。

调节扣：钢。

连接点：铝合金。

3.检查、核实要点

您的安全和您装备的状态密切相关。Petzl建议至少每12个月请有资质的人员进行一次全面检查（根据每个国家现行法规以及具体使用情况）。高频率的使用会需要您更加频繁地检查您的PPE。请根据Petzl.com网站上描述的操作方式进行检查。在您的PPE检查表格中记录：类型、型号、生产商信息、序列号或独立编码，生产、购买、第一次使用和下次周期检查的日期，问题、评论、检查者姓名和签名。

每次使用前

检查腰带和腿环的织带状况，特别要注意连接点、调节扣及安全缝线处。

检查是否存在例如因使用、暴露于高温、与化学品接触而导致的割痕、磨损和损坏等状况。检查安全缝线：检查没有切割或松开的线。

检查DOUBLEBACK、DOUBLEBACK PLUS和FAST卡扣能否正常工作。检查可开启连接点：主体、垫圈，以及螺丝是否拧紧。检查螺丝是否已拧紧（例如，正确安装、无间隙）。

检查连接桥的状况：确保绳索没有损坏的迹象，例如切割、烧伤、磨损的线股、起毛区域或化学品痕迹。

检查腹部连接点的状况：确保腹部连接点的扁带上没有损坏的迹象，例如切割、烧伤、磨损的线股、起毛区域或化学品痕迹。

每次使用时

经常检查产品状况及其与系统内其他装备的连接状况是至关重要的。确保系统内所有装备的位置均互相正确。经常检查调节扣。

经常检查卡扣是否锁定。避免任何会损坏卡扣或使其打开的压力或摩擦。

4.兼容性

该产品是安全系统中的一个部分。验证该产品与共同使用的其他装备的兼容性。与您的安全带配合使用的设备必须符合您所在国家的现行标准（例如，EN 362标准锁扣）。

5.安全带的穿戴

- 注意要将多余的织带正确收纳入弹性束环内（折叠），或将其卷入专用收纳器中。

- 检查确保没有外物妨碍FAST卡扣的操作（例如，石子、沙砾、衣物）。检查其正确锁定。

5a.5b.调节和悬挂测试

安全带必须调节至合身以减轻下坠时受伤的风险。您必须在安全的地方走一走，并使用安全带的每个连接点连接装备进行悬挂测试，以确保安全带合身，确保它能为作业提供足够的舒适度，并已调节至最佳状态。

5c.坐姿调节

使用连接桥高度调节DOUBLEBACK卡扣，然后使用卡扣锁定器将其锁定。

5d.连接桥

螺丝的安装/拆卸：检查螺纹胶的状态，需要时重新涂螺纹胶。在合适的地方安装，防止垫环或螺丝丢失。请确保O形垫圈已经安装在螺丝上。如果O形垫圈丢失，请联系Petzl售后服务。为了确保设备的良好性能，螺丝必须正确安装，并按照说明的扭矩拧紧。只有使用扭矩扳手才能正确地拧紧螺丝。检查确保垫环没有松动。只有当螺丝完全拧紧时，可开启连接点才是安全的。

6.用于工作定位和限位的EN 358：2018腰带

这些连接点设计用于在工作站固定使用者的位置，或防止使用者进入有坠落可能的区域。

如果使用者有悬挂在腰带上或在腰带上受到无法控制的拉力的风险，请不要使用工作定位腰带。用于工作定位时，请使用位于腰部或以上位置的锚点。

这些连接点并非设计用于止坠用途。必要时在工作定位或限位系统之外增加一个集体或个人止坠系统。腰带只允许单人使用，包含其工具和装备，最高总负重为150 kg。

6a.可开启连接点

两个可开启连接点必须始终同时使用。

6b.腰带侧部连接点

两个侧部连接点必须始终同时使用。

7.EN 813：2008座式安全带

设计用于绳索行进和工作定位。使用连接桥连接一个下降器、定位挽索或行进挽索。使用腹部连接点连接一个抓绳器或肩带。这个连接点不能用作止坠。

8.装备挂环

装备挂环必须只能用于存放装备用途。

装备挂环决不能用作保护、下降、连接或作为锚点用途。

9.附加信息

该产品符合欧盟2016/425个人保护装备法规。请登录Petzl.com查看欧盟符合性声明。

- 高模量聚乙烯的熔点（140摄氏度）低于尼龙和聚酯。
- 您必须制定一个救援方案，并且能够快速实施，以便使用该装备遭遇困难时使用。
- 系统的锚点最好置于使用者之上，而且应符合EN 795标准（最小强度为12 kN）。
- 在止坠系统中，每次使用前都必须检查使用者下方是否留有足够的净空距离，从而避免在坠落时与地面或障碍物发生碰撞。
- 确保锚点正确放置，从而降低坠落的风险并缩短坠落距离。
- 防坠落安全带是止坠系统中唯一可用来支撑身体的装备。
- 当多个装备组合在一起使用时，一件装备的安全功能可能会影响另一件装备的安全功能，从而导致危险情况的出现。
- 确保您的产品避免与粗糙面或尖锐物直接摩擦。
- 用户的身体条件必须适合高空作业。无意识地悬挂于安全带上，可能导致严重的生理伤害甚至死亡。
- 任何装备在与此装备一同使用时，必须严格遵守其使用说明。
- 使用说明必须以产品使用国家的语言提供给用户。
- 请将从装备上取下的使用说明放到一个永久文件夹中，已备查阅。
- 确保产品上的标识清晰可见。

淘汰您的装备

一次意外事故可能导致产品在首次使用后就须淘汰（例如，使用方式及强度、使用环境：严酷的环境、海洋环境、尖锐边缘、极限温度、化学品）。

何时需要淘汰您的产品：

- 已超过产品的寿命；
- 经历过严重坠落或负荷；
- 无法通过产品检查。您对其安全性产生怀疑；
- 您不清楚产品的全部使用历史（例如，产品标识无法辨识）；
- 它已过时（例如，因为法律、标准、技术的改变或与其它装备不兼容）。

销毁这些产品以防将来误用。

图标：

A.寿命：10年 - B.标识 - C.使用温度范围。潮湿条件下（例如，下雨、海水飞沫、凝结水），同时天气寒冷时（低于0°C）可能会影响您的正常工作。 - D.使用注意 - E.清洁/消毒 - F.干燥 - G.存放/运输。不遵守正确的存储条件可能造成产品的提前老化。 - H.改造/修理（不能在Petzl以外的地方修理，除了更换零件） - I.问题/联络

3年质保

针对材料或生产上的缺陷。例外：正常的磨损、氧化、自行改装或改动、不正确的储存、欠佳的保养、使用疏忽或用于非该产品设计之用途。

警告标志

1.表示有即刻产生严重伤害或死亡风险的情况。2.表示有潜在的意外或伤害风险。3.表示产品在功能或性能方面的重要信息。4.表示装备的不兼容性。

可追溯性及标识

a.符合PPE监管要求。进行欧盟型式测试的公告机构 - b.对此PPE进行生产控制的公告机构代码 - c.追踪：二维码 - d.序列号 - e.生产年份 - f.生产月份 - g.批号 - h.独立身份识别号 - i.标准 - j.仔细阅读说明书 - k.型号识别 - l.生产商地址 - m.生产日期（月份/年份） - o.标称负重 - p.尺码

본 사용 설명서 (텍스트 및 그림)는 이 제품의 올바른 사용 방법만을 설명한다. 경고는 본 제품의 일반적인 오용에 대한 정보를 제공하지만, 모든 오용을 예상하거나 설명하는 것은 불가능하다. 최신 정보 및 추가 정보는 Petzl.com을 확인한다. 각각의 경고 내용 확인 및 정확한 장비 사용은 사용자에게 책임이 있다. 본 설명서를 정확하게 따르지 않으면 심각한 부상 또는 사망에 이를 수 있다. 본 설명서를 이해하는데 어려운 점이나 의문점이 있으면 (주) 안나푸르나로 연락한다.

1. 적용 분야

높은 곳으로부터 추락 보호의 용도로 사용되는 개인 보호 장비 (PPE).

수목 관리 작업용 하단 하네스, 작업 위치 확보 및 제한 벨트. 공식 최대 하중: 140 kg.

본 제품은 절대 한계를 초과해서는 안 된다. 본 제품은 Petzl 설명서에 기재된 것 이외의 목적으로 사용되어서는 안 된다.

책임

경고! 이 제품이 사용되는 활동은 본질적으로 위험하며 추락, 떨어지는 물체 또는 환경적 위험으로 인해 심각한 부상이나 사망으로 이어질 수 있다. 자신의 행동이나 판단 및 안전에 대한 책임은 사용자에게 있다.

본 제품을 사용하기 전에, 반드시 알아야 할 사항:

- 본 제품 및 제품과 함께 사용되는 장비에 관한 모든 사용 설명서를 읽고 이해한다.
- 본 제품 및 관련 장비가 사용되는 활동의 위험 관리에 대해 구체적인 교육을 받는다.
- 장비의 사용법과 가용 범위를 숙지하기.
- 관련된 위험을 이해하고 숙지하기.

모든 설명서와 경고를 따르지 않으면 심각한 부상 또는 사망에 이를 수 있다.

본 장비는 반드시 전문가와 관련 담당자만 사용하거나 이들의 직접적인 통제하에 설치되어야 한다. 행동이나 판단 및 안전에 대한 책임은 사용자에게 있으며 이에 따른 결과도 사용자의 책임이다. 책임질 수 없거나 또는 책임질 수 있는 위치에 있지 않은 경우, 또는 사용 설명서를 완전히 이해하지 못했다면 본 장비를 사용해서는 안 된다.

2. 부분 명칭

(1) 허리벨트 스트랩, (2) 다리 고리, (3) FAST 버클, (4) DOUBLEBACK PLUS 자체 잠금 버클, (5) 측면 부착 지점, (6) 연결 브릿지, (7) 게이트 부착 지점, 나사 (나사 고정제 포함), (8) 복부 부착 지점, (9) 브릿지 높이 조절 스트랩, (10) 브릿지 높이 조절용 DOUBLEBACK 버클, (11) 어깨 스트랩 후면 부착 고리, (12) TOP/TOP CROLL 후면 부착 버클, (13) 체인을 훑더, (14) 장비 고리, (15) 롤 캐리어용 슬롯, (16) 구급 키트용 신축 밴드, (17) 추가 연결 브릿지용 부착 구멍, (18) 시트용 부착 구멍, (19) 여분 스트랩 와인더, (20) 버클 잠금.

주요 소재:
스트랩: 폴리에스터.
조절 버클: 스틸.
부착 지점: 알루미늄 합금.

3. 검사 및 확인사항

사용자의 안전은 장비의 온전한 상태에 달려있다. Petzl은 적어도 일년에 한 번 이상 전문가의 세부 검사를 받을 것을 권장한다 (사용 국가의 현재 규정과 사용자의 사용 환경에 따를 것). 사용 강도에 따라 사용자의 PPE 장비를 더 자주 검사할 수도 있다. Petzl.com 에 설명된 절차를 따른다. PPE 장비 서식에 유형, 모델, 제조업체 연락처 정보, 일련 번호 또는 개별 번호, 제조일, 구매일, 최초 사용일, 추후 정기 검사, 문제점, 코멘트, 검사관의 이름 및 서명 등의 PPE 검사 결과를 기록한다.

매번 사용 전

허리벨트와 다리 고리 스트랩의 상태, 특히 연결 지점, 조절 버클 및 안전 박음질을 점검한다. 예를 들어, 사용, 열, 화학 물질로 인한 절단, 마모 및 손상된 부분이 있는지 확인한다. 안전 박음질을 확인한다: 실이 절단되었거나 풀린 부분이 없는지 확인한다. DOUBLEBACK, DOUBLEBACK PLUS 및 FAST 버클 기능이 잘 작동하는지 확인한다. 게이트 연결 지점을 확인한다: 몸체, 스페이서, 나사가 안전하게 조였는지 확인한다. 나사가 단단히 조여졌는지 확인한다 (예, 올바른 설치, 유격 유무). 연결 브릿지의 상태를 확인한다: 로프에 손상 징후가 없는지 반드시 확인해야 한다. 예를 들어, 절단, 그늘림, 마모된 가닥, 보풀 부위 또는 화학 물질의 흔적 등이 없는지 확인한다. 복부 부착 지점의 상태를 확인한다: 해당 지점의 웨빙에 손상 징후가 없는지 반드시 확인해야 한다. 예를 들어, 절단, 그늘림, 마모된 가닥, 보풀 부위 또는 화학 물질의 흔적이 없는지 확인한다.

제품 사용 도중

제품의 상태와 시스템 상에서 다른 장비와의 연결 상태를 정기적으로 검사하는 것이 중요하다. 장비에 연결된 모든 제품들이 각각 정확한 위치에 있는지 확인한다. 조절 버클을 정기적으로 점검한다. 버클이 잠겼는지 정기적으로 확인한다. 버클이 손상되거나 잠금이 해제될 수 있는 압력 또는 마찰을 피한다.

4. 호환성

본 제품은 안전 시스템의 일부이다. 본 제품과 함께 사용하는 다른 장비와 호환되는지 확인한다. 하네스와 함께 사용되는 장비는 반드시 사용 국가의 현재 표준을 충족해야 한다 (예, EN 362 카라비너).

5. 하네스 세팅 및 착용

- 여분 스트랩 (평평히 접힘)이 고정 커피에 올바르게 보관되었는지, 또는 제공된 와인더에 잘 감았는지 확인한다.
- FAST 버클의 작동을 방해할 수 있는 이물질 (예: 자갈, 모래, 의류)이 없는지 확인한다. 버클이 올바르게 조여졌는지 확인한다.

5a. 5b. 조절 및 매달림 테스트

추락이 발생할 경우 부상의 위험을 줄이기 위해 하네스를 반드시 꼭 맞게 조절해야 한다.

안전한 환경에서, 사용자는 하네스가 올바르게 착용되었는지, 충분히 편안한지, 최적으로 조정되었는지 확인하기 위해 각 부착 지점에서 하네스를 착용한 채로 매달려 움직여야 봐야한다.

5c. 앉은 자세 조절

브릿지 높이 조절을 위해 DOUBLEBACK 버클을 사용한 후, 버클 잠금 장치로 잠근다.

5d. 연결 브릿지

나사 설치/제거: 나사고정제의 상태를 확인하고, 필요 시 고정제를 새로 도포한다. 스페이서 또는 나사를 분실하지 않도록 적절한 장소에서 조립한다. 나사에 0-링이 있는지 확인한다. 만일 0-링이 분실되면 (주) 안나푸르나로 연락한다. 장비의 적절한 성능을 보장하려면, 나사를 반드시 올바르게 설치하고 제시된 토크로 조여야 한다. 조임 토크가 올바른지 확인하는 유일한 방법은 토크 렌치를 사용하는 것이다. 스페이서에 유격이 없는지 확인한다. 게이트 부착 지점은 나사가 완벽하게 조여진 상태에서만 안전을 보장한다.

6. EN 358: 2018 작업 위치 확보 및 제한용 벨트

이러한 부착 지점은 작업 지점에 사용자의 위치를 고정하거나 또는 작업자가 추락 위험 지역으로 접근하는 것을 예방하기 위해 제작되었다.

사용자가 통제할 수 없는 장력에 매달리거나 노출될 위험이 있는 경우에는 작업 위치 확보용 벨트를 사용하지 않는다. 작업 위치 확보를 위해, 허리 높이 또는 그 위에 있는 앵커 포인트를 사용한다.

이러한 부착 지점은 추락 제동용으로 제작된 것이 아님을 명시한다. 작업 위치 확보 또는 제한 시스템을 개인 혹은 다수의 추락 제동 시스템으로 보완해야 할 수도 있다. 허리벨트는 1인용이며, 도구 및 장비를 포함해 최대 150 kg까지 사용 가능하다.

6a. 게이트 부착 지점

두 개의 게이트 부착 지점은 반드시 항상 함께 사용되어야 한다.

6b. 허리벨트 측면 부착 지점

두 개의 측면 부착 지점은 반드시 항상 함께 사용되어야 한다.

7. EN 813: 2008 하단 하네스

로프에서의 진행 및 작업 위치 확보용으로 설계되었다. 연결 브릿지를 사용하여 하강기, 위치 확보 랜야드 또는 진행 랜야드를 부착한다. 복부 부착 지점을 이용하여 등강기 또는 어깨 스트랩을 부착한다. 이 부착 지점은 추락 제동용으로 적합하지 않다.

8. 장비 고리

장비 고리에는 반드시 장비만 걸어야 한다. 사람을 빌레이하거나, 하강하거나, 묶거나 확보하기 위해 절대 장비 고리를 사용하지 않는다.

9. 추가 정보

- 본 제품은 개인 보호 장비에 관한 규정 (EU) 2016/425의 필수 요건에 부합한다. EU 적합성 선언서는 Petzl.com에서 확인 가능하다.
- 고탄성 폴리에틸렌의 녹는점 (140 ° C) 은 나일론 및 폴리에스터보다 낮다.
- 사용자는 장비 사용 도중에 우연히 부딪치게 될 위치에 대비하여, 반드시 신속하게 이행할 수 있는 구조 계획과 방법을 가지고 있어야 한다.
- 시스템의 앵커 포인트는 가급적 사용자 위치보다 위에 배치되어야 하고, EN 795 표준의 요건 (최소 강도 12 kN)을 충족해야 한다.
- 추락 제동 시스템에서는, 사용 전에 매번 사용자 아래의 필요한 여유 공간을 확인하여 추락 시 지면이나 장애물에 부딪치지 않도록 해야 한다.
- 추락의 위험과 깊이를 제한하기 위해, 앵커 포인트가 올바른 위치에 있는지 확인한다.
- 추락 제동 하네스는 추락 제동 시스템에서 사용자의 신체를 지탱하는 유일한 장비이다.
- 여러 개의 장비를 사용할 때, 한 가지 장비의 안전 기능이 다른 장비의 안전 기능에 영향을 미칠 수 있는 위험한 상황이 발생할 수 있다.
- 제품이 마모성 표면이나 날카로운 모서리에 닿지 않도록 주의한다.
- 사용자는 반드시 고소 활동에 의학적적으로 적합해야 한다. 하네스에 움직임 없이 매달려 있을 경우 심각한 부상 또는 사망을 초래할 수 있다.
- 본 제품과 함께 사용하는 장비는 각 품목별 사용 설명서를 반드시 따라야 한다.
- 본 제품의 사용 설명서는 반드시 장비가 사용되는 국가의 언어로 제공되어야 한다.
- 장비에서 사용 설명서를 떼어낸 후 언제든지 참조할 수 있도록 파일에 영구적으로 보관한다.
- 제품의 마킹이 식별 가능한지 확인한다.

장비 폐기 시점

사용 유형, 사용 강도 및 사용 환경 (거친 환경, 해양 환경, 날카로운 모서리, 극한의 온도, 화학 제품 등)에 따라 단 한 번의 사용으로도 제품을 폐기해야 할 수 있다. 다음과 같은 경우 제품을 반드시 폐기해야 한다:
- 제품 수명을 초과한 경우.
- 심한 추락이나 하중을 받은 적이 있는 경우.
- 검사에 통과하지 못한 경우, 장비의 신뢰성이 의심되는 경우.
- 장비의 전체적인 사용 내역을 모를 경우 (예: 판독이 불가능한 제품 마킹).
- 더 이상 사용하지 못할 경우 (예: 적용 규정, 기준, 기술의 변경 또는 다른 장비와의 비호환성으로 인해). 이러한 장비가 다시 사용되는 일이 없도록 폐기한다.

제품 참조:

A. 제품 수명: 10 년 - B. 마킹 - C. 허용 온도, 정온 환경 (예: 비, 비달물 및 강토 형성)과 추운 날씨 (0° C 이하)가 결합되면 제품의 정상적인 작동에 영향을 줄 수 있다. - D. 사용 중의 사항 - E. 세척/살균 - F. 건조 - G. 보관/운반, 제품을 적절하게 보관하지 않으면 초기 노화가 발생할 수 있다. - H. 수리/수선 (Petzl 시설 외부에서는 부품 교체를 제외한 수리 금지) - I. 동의사항/연락

3년간 보증

원자재 또는 제조상의 결함에 대해 보증을 제공한다. 제외: 일반적인 마모 및 찢김, 산화, 제품 변형 및 개조, 부적절한 보관, 올바르게 않은 유지 관리, 사용 상 부주의, 제작 용도 이외의 사용 등.

경고 기호

1. 심각한 부상 또는 사망과 같은 갑작스런 위험이 존재하는 상황. 2. 사고 또는 부상으로 이어지는 잠재적인 위험에 노출. 3. 제품의 기능 또는 성능에 대한 중요 정보. 4. 장비 비호환성.

추적 및 마킹

a. PPE 규정의 요구 사항을 충족한다. EU 형식시험을 수행하는 공인 기관 - b. 본 PPE의 생산 관리를 담당하는 인증 기관 번호 - c. 추적성: 데이터 매트릭스 - d. 일련 번호 - e. 제조년도 - f. 제조월 - g. 로트 번호 - h. 개인 식별자 - i. 기준 - j. 사용 설명서를 주의 깊게 읽는다 - k. 모델 식별 - l. 제조업체 주소 - m. 제조일자 (월/년) - o. 공칭 하중 - p. 사이즈

Ez a használati utasítás (szöveg és ábrák) ismerteteli az egyetlen helyes felhasználási módját a terméknek.

A figyelmeztetések tájékoztatást nyújtanak a termék gyakori helytelen használatáról, de lehetetlen lenne elképzelni vagy leírni az összes lehetséges helytelen használatot. A termékek legtöbb használati módjától és az ezzel kapcsolatos aktuális kiegészítő információkról tájékozódjon a Petzl.com honlapon.

Az új információkat tartalmazó értesítések elolvasását, betartását és a felszerelés helyes használatát mindenki maga felelős. A használati utasítás pontos betartásának elmulasztása súlyos sérülést vagy halált okozhat. Ha a használati utasítás megértésével kapcsolatban kétsége vagy nehézsége támad, forduljon a Petzl-hez bizalommal.

1. Felhasználási terület

Egyéni védőeszköz (EVE) a felhasználó magasból való leesés elleni védelmére.

Munkahelyzetet pozicionáló és munkaterületet korlátozó beülőheveder veszélyes famunkákhoz.

Névéges maximális terhelés: 140 kg.

A terméket tilos a megadott szakszolgáltatágnál nagyobb terhelésnek kitenni. Ezt a terméket nem lehet más célra használni, mint ami a Petzl használati utasításában le van írva.

Felőléssel

FIGYELEM!

Azok a tevékenységek, amelyekre ezt a terméket szánják, természetüknél fogva veszélyesek, és súlyos sérülést vagy halált okozhatnak esések, leeső tárgyak vagy környezeti veszélyek miatt.

Mindenki maga felelős a saját tevékenységéért, döntéseiert és biztonságáért.

- A termék használatát előtt okvetlenül szükséges, hogy a felhasználó:
 - Olvassa el és értes meg a termékre és a vele együtt használt eszközökre vonatkozó összes használati utasítást.
 - Szerezzen speciális képzést a termék és a kapcsolódó eszközök használatáról, valamint a tervezett tevékenységek kockázatainak kezeléséről.
 - Nagyon megismerje a terméket, annak előnyeit és korlátait.
 - Tudatában legyen a termék használatával kapcsolatos kockázatoknak, és elfogadja azokat.

Az összes utasítás vagy figyelmeztetés figyelmen kívül hagyása súlyos sérülést vagy halált okozhat.

A terméket csakis képzett és hozzáértő személyek használhatják, vagy a felhasználók legyenek folyamatosan képzett és hozzáértő személyek felügyelete alatt. Mindenki maga felelős a saját tevékenységéért, döntéseiert és biztonságáért, és maga viseli a lehetséges következményeket. Ha Ön nincs abban a helyzetben, hogy ezt a felősséget vállalja vagy ha nem értette meg tökéletesen jelen használati utasítást, kérjük, ne használja a terméket.

2. Részek megnevezése

(1) Derékész hevedere, (2) Combrészek, (3) FAST csatok, (4) Önfékező DOUBLEBACK PLUS automata csat, (5) Oldalsó bekötési pontok, (6) Áthidalóheveder, (7) Nyitható bekötési pontok, csavar (csavarörögztövel), (8) Hasi bekötési pont, (9) Áthidaló magasságát állító heveder, (10) Áthidalóheveder magasságának DOUBLEBACK állítócsatlaj, (11) Hátulú csatok mellhevederrel csatlakoztatásra, (12) Hátulú csat TOP/TOP CROLL csatlakoztatásra, (13) Láncfűrésztartó, (14) Felszereléstartó, (15) Felszereléstartó bújatója, (16) Elsősegélycsomag gumipántja, (17) Kiegészítő áthidalóheveder csatlakoztatási pontja, (18) Ülőpad csatlakoztatási pontja, (19) Tülfőg hevedervég helye, (20) Csat zárófelele.

Fő alapanyagok:

Hevederek: poliszter.

Állítócsatok: acél.

Bekötési pontok: alumíniumtövezet.

3. Ellenőrzés, megvizsgálandó részek

Felszerelésének ép állapota az Ön biztonságának záloga. A Petzl javasolja a felszereléséek alapos felülvizsgálatát kompetens személy által, legalább 12 havonta (a használat országában hatályos jogszabályok és a használat körülményeinek függvényében). A használat intenzitásától függően szükség lehet az egyéni védőeszköz gyakoribb felülvizsgálatára. Tartsa be a Petzl.com honlapon ismertetett felülvizsgálati utasításokat. A felülvizsgálat eredményét az EVE nyilvántartólapján kell rögzíteni: típus, modell, gyártó elérhetőségei, egyedi azonosító vagy sziászám, gyártás, vásárlás és első használatbavétel dátuma, következő esedékes felülvizsgálat időpontja, hibák, megjegyzések, az ellenő neve és aláírása.

Minden egyes használatbavétel előtt

Vizsgálja meg a derékész és combrészek hevedereinek állapotát a bekötési pontok és az állítócsatok körül, valamint a biztonsági varratok állapotát. Ügyeljen a szakadt, kopott részekre, például elhasználódás, magas hőmérséklet, vegyi anyagok okozta károsodásokra. Ellenőrizze a biztonsági varrásokat: ellenőrizze, hogy nincsenek-e elvágtott vagy laza szálak. Vizsgálja meg a DOUBLEBACK, DOUBLEBACK PLUS és a FAST csatok működőképességét. Ellenőrizze a nyitható bekötési pontokat: a test, a távtartó állapotát és a csavar lezárt állapotát. Ellenőrizze a csavar záródását (pl. megfelelő behelyezés, nincs játéka). Ellenőrizze az áthidalóheveder állapotát: győződjön meg arról, hogy a kötélen nem láthatók sérülések, például berágások, égés nyomai, kihúzódtott szálak, kibolyhosodott részek vagy vegyi anyaggal való érintkezés jelei.

Ellenőrizze a hasi bekötési pont állapotát: győződjön meg arról, hogy a hasi rögzítési pont hevedere nem mutat sérüléseket, például bevágások, égés nyomait, kihúzódtott szálak, kibolyhosodott részek vagy vegyi anyaggal való érintkezés jelei.

A használat során

Az eszköz állapotát és csatlakoztatását a rendszer többi eleméhez rendszeresen ellenőrizni kell. Győződjön meg arról, hogy a felhasznált eszközök egymáshoz képest jól helyezkednek el. Az állítócsatokat rendszeresen ellenőrizze. Rendszeresen ellenőrizze a csatok záródását. Kerüljön minden olyan nyomást vagy súrlódást, mely károsíthatja a csatot vagy annak kinyílását okozhatja.

4. Kompatibilitás

Ez a termék egy biztonsági rendszer része. Vizsgálja meg, hogy az eszköz kompatibilis-e a vele együtt használt egyéb eszközökkel. A hevederrel együtt használt eszközöknek meg kell felelniük az adott ország előírásainak (pl. EN 362 karabinerek).

5. A hevederzet beállítása és felvétele

- A kilógó hevederveégeket gondosan kisimítva vagy összegöngyölve bújtsa be az erre a célra kialakított bújatókba.

- Ellenőrizze, hogy nincsenek-e olyan idegen tárgyak, amelyek akadályozhatják a FAST gyorscsatok működését (pl. kavicsok, homok, ruházat). Vizsgálja meg a csatok kifogástalan záródását.

5a. 5b. Beállítás és kipróbálás

Hevederzetét mindig állítsa be pontosan saját testméretére, hogy az esetleges lezuhanás esetén a sérülésveszélyt csökkentse.

Minden bekötési pontban próbáljon mozogni, és biztonságos helyen lógjon bele a hevederzetbe felszerelésével együtt, hogy meggyőződjön a hevederzet helyes méretéről, optimális beállításáról és a várható használati módnak megfelelő kényelméről.

5c. Az ülőfelület beállítása

Az áthidalóheveder magasságának beállításához használja a DOUBLEBACK csatokat, majd zárja le azokat a csatok záróelemével.

5d. Áthidalóhevederek

Csavarok beszerelése/eltávolítása: ellenőrizze a csavarörögztő állapotát, és szükség esetén alkalmaszron üblöl csavarörögztőt.

A felszerelés összeszerelését olyan helyen végezze, ahol elérhető a távtartó és a csavar elvesztése. Ellenőrizze a tömítőgyűrű meglétét a csavaron. Ha a tömítőgyűrű elveszett, lépjen kapcsolatba a Petzl ügyfélszolgálatával.

Az eszköz jó működése érdekében a csavarokat megfelelően kell behelyezni és az adott nyomatlékkal kell meghúzni. Csak nyomatlékkulcs használata biztosítja a csavarok megfelelő zárását.

Ellenőrizze, hogy a távtartónak nincs játéka. A nyitható bekötési pont csak akkor biztonságos, ha a csavar teljesen be van csavarozva.

6. Az EN 358: 2018 szabványnak megfelelő, munkahelyzetet pozicionáló és mozgásteret korlátozó derékérész

Ezek a bekötési pontok tevékenysége során egyrészt segítik a felhasználót egyensúlyi helyzetének megtartásában munkahelyén, másrészt megakadályozzák abban, hogy olyan helyre elérjen, ahol zuhanás veszélye áll fenn.

Ne használjon munkahelyzetet pozicionáló derékérészt, ha előreláthatóan fennáll a veszélye, hogy a felhasználó függő testhelyzetbe kerül, vagy a derékérész kontrollálatlan hűző erőhatás éri. Munkahelyzet pozicionálásához használjon derékmagasságban vagy annál felebb található kikötési pontot.

Ezek a bekötési pontok nem alkalmasak zuhanás megtartására. Adott esetben szükségesség válhat a munkahelyzet pozicionáló rendszer kiegészítésére kollektív vagy egyéni védőrendszernel lezuhanás elleni védelem céljából.

A derékérész egy személy használatára készült, beleértve szerszáimat és felszerelését, vagyis 150 kg tömeg megtartására alkalmas.

6a. Nyitható bekötési pontok

A két nyitható bekötési pontot mindig együttesen kell használni.

6b. A derékérész oldalsó bekötési pontjai

A két oldalsó bekötési pontot mindig együttesen kell használni.

7. Beülőhevederzet EN 813: 2008

Kötélen való közlekedéshez és munkahelyzet pozicionálásához.

Az áthidalóhevedert kell használni ereszkedőeszköz, munkahelyzetet pozicionáló vagy az előrehaladást szolgáló kantár rögzítésére. A hasi bekötési pontot használja mászőeszköz vagy mellheveder csatlakoztatására.

Ez a bekötési pont nem alkalmas zuhanás megtartására.

8. Felszereléstartók

A felszereléstartókat kizárólag felszerelés rögzítésére szabad használni.

Ne használja a felszereléstartókat biztosításra, ereszkedésre, önmaga kantárral való kikötésére vagy kötélbe való bekötésére.

9. Kiegészítő információk

Ez a termék megfelel az (EK) 2016/425 számú egyéni védőeszközökre vonatkozó rendelet előírásának. Az EK megfeleléségi nyilatkozat a Petzl.com honlapon lelőthető.

- A nagy súrlóségű polietilén olvadáspontja (140 °C) alacsonyabb, mint a poliamidé vagy a poliszteré.

- Készítsen mentési tervet, és a gyors beavatkozás érdekében legyen elérhető távolságban egy mentőfelszerelés szükség eseteére.

- A rendszer kikötési pontja a felhasználó között helyezkedjen el és feleljen meg az EN 795 szabvány előírásának (legalább 12 kN szakítószilárdság).

- Minden zuhanást megtartó rendszerben minden használat előtt feltétlenül ellenőrizni kell a felhasználó alatt rendelkezésre álló szabad esésteret, nehogy a felhasználó esés közben a talajnak, a szerkezetnek vagy más tárgynak ütközzön.

- A kikötési pont pozicionálásánál ügyeljen a lehetséges esésmagasság minimalizálására. Lezuhanás megtartására szolgáló rendszerben kizárólag zuhanás megtartására alkalmas teljes testhevederzet használható.

- Többféle felszerelés használata esetén veszélyt jelenthet, ha az egyik felszerelés biztonsági működése a másik eszköz biztonsági működését akadályozza.

- Mindig ügyeljen arra, hogy felszerelése ne érintkezzen dörzsölő felületekkel vagy éles tárgyakkal.

- A felhasználó egészségi állapota feleljen meg a magasban végzett tevékenységhez. Hevederzetben való hosszan tartó légás eszméletlen állapotban súlyos vagy halálos keringési rendellenességekhez vezethet.

- Használat során a rendszer valamennyi elemének használati utasítását be kell tartani.

- A termék felhasználójának a termék használati utasítását a forgalomba hozatal országának nyelvén kell rendelkezésre bocsátani.

- Őrizze meg a jelen használati utasítást egy dossziében, hogy a termékről való levételt követően is tájékozódhasson belőle.

- Győződjön meg a terméken található jelölések olvashatóságáról.

Mikor kell leselejtezni a felszerelést

Rendkívüli esemény eredményeként a termék élettartama akár egyetlen használatra korlátozódhat (például a használat módjától és intenzitásától, a használat környezeti feltételeitől) függően: zord környezet, tengeri környezet, éles peremek, szélsőséges hőmérséklet, vegyi anyagok).

A terméket le kell selejtezni, ha:

- A termék túllépte megengedett élettartamát.

- Nagy esés vagy erőhatás érte.

- A termék nem felelt meg a felülvizsgálaton. Ha a használat biztonságosságát illetően bármilyen kétely merül fel.

- Nem ismeri pontosan a termék előzetes használatának körülményeit (pl. a termék egyik jelölése olvashatatlan).

- Használatát eleveült (például jogszabályok, szabványok, technikák változása vagy más felszerelésekkel való kompatibilitás hiánya miatt).

A leselejtett terméket semmisítse meg, hogy azt a későbbiekben se lehessen használni.

Jelmagyarázat:

A. Élettartam: 10 év - B. Jelölés - C. Megengedett hőmérséklet. Nedves körülmények (pl. eső, tengeri só, páralecsapódás) és hideg időjárás (0 °C alatt) együttesen befolyásolhatják a termék megfelelő működését. - D. Övintézkedések - E. Tisztítás/értőtölenítés - F. Szárítás - G. Tárolás/-szállítás. A termék nem megfelelő tárolása idő előtti öregedést okozhat. - H. Módosítások/jávitások (a Petzl szakszervizén kívül tilos, kivéve a pótalkatrészek cseréje) - I. Kérdések/kapcsolat

3 év garancia

Minden gyártási vagy anyaghibára. A garancia nem vonatkozik a következőkre: normál elhasználódás, oxidáció, módosítások vagy változtatások, helytelen tárolás, rossz karbantartás, gondatlanság, nem rendeltetésszerű használat.

Veszélyt jelző piktogramok

1. Súlyos vagy halálos sérülés kockázatával járó, veszélyes szituáció. 2. Váratlan esemény vagy sérülés valós veszélye. 3. Fontos információ a termék működéséről vagy használatáról. 4. Nem kompatibilis felszerelés.

Nyomonkövethetőség és jelölések

a. Megfelel az egyéni védőeszközökre vonatkozó jogszabályoknak. EK típusazonosítványt kiállító notifikált szervezet - b. Jelen egyéni védőeszköz gyártását ellenőrző notifikált szervezet száma

- c. Nyomon követhetőség: datamatrix - d. Egyedi azonosítószám - e. Gyártás éve - f. Gyártás hónapja - g. Felkészítm - h. Egyedi azonosító - i. Szabványok - j. Olvassa el figyelmesen ezt a tájékoztatót - k. Modell azonosítója - l. A gyártó címe - m. Gyártás dátuma (hónap/év) - o. Névéges terhelhetőség - p. Méretezés

Kullanım Talimatları (metin ve şemalar) bu ürünün olası tüm doğru kullanım şekillerini açıklamaktadır.

Uyarılar bu ürünün yanlış kullanımıyla ilişkili en olası riskler hakkında bilgi vermektedir, ancak olası tüm yanlış kullanımları önlemek veya açıklamak mümkün değildir. Güncel ve daha fazla bilgi için Petzl.com'i ziyaret edin.

Tüm uyarıları dikkate alarak ekipmanınızı doğru kullanmak sizin sorumluluğunuzdadır. Kullanım Talimatlarına tam olarak uyulmaması ciddi yaralanmalar veya ölüme sonuçlanabilir. Kullanım Talimatlarına ilişkin herhangi bir şüpheniz veya anlamadığınız bir husus olması halinde Petzl ile iletişime geçin.

1. Kullanım alanı

Yüksekten düşmeye karşı koruma için kullanılan kişisel koruyucu donanım (KKD).

Ağaç bakımı için konumlandırma ve alan sınırlandırma alt emniyet kemeri.

Nominal maksimum yük: 140 kg.

Ürün, sınırların ötesinde zorlanmamalıdır. Bu ürün, Petzl talimatlarında belirtilenler dışında herhangi bir amaçla kullanılmamalıdır.

Sorumluluk

UYARI!

Bu ürünün kullanılacağı aktiviteler doğası gereği tehlikelidir ve düşme, düşen nesneler veya çevresel tehlikeler nedeniyle ciddi yaralanmalara veya ölüme yol açabilir.

Eylemlerinizin, kararlarınızın ve güvenliğinizin sorumluluğu size aittir.

Bu ürünü kullanmadan önce:

- Bu ürün ve onunla birlikte kullanılan tüm ekipmanın Kullanım Talimatlarını okuyup anladığınızdan emin olun.
- Bu ürünün ve ilgili ekipmanın kullanımı ve amaçlanan aktivitelerle ilişkin risklerin yönetilmesi konusunda eğitim alın.
- Ürünün kapasitesi ve sınırları hakkında bilgi sahibi olun.
- İlgili riskleri anladığınızdan ve kabul ettiğinizden emin olun.

Tüm Kullanım Talimatları ve uyarılara uyulmaması ciddi yaralanmalar veya ölüme sonuçlanabilir.

Bu ürün yalnızca yetkin ve sorumlu kişilerce veya yetkin ve sorumlu bir kişinin doğrudan gözetimi altında kullanılmalıdır.

Eylemlerinizin, kararlarınız, güvenliğinizin ve bunların sonuçlarının sorumluluğu size aittir. Bu sorumluluğu üstlenilebilecek durumda değilseniz veya Kullanım Talimatlarını tam olarak anlamadıysanız, bu ekipmanı kullanmayın.

2. Terminoloji

(1) Bel kemeri kayışı, (2) Bacak halkaları, (3) FAST tokalar, (4) DOUBLEBACK PLUS otomatik kilitlenen toka, (5) Yan bağlantı noktaları, (6) Bağlantı köprüsü, (7) Açılabilir bağlantı noktaları, vida (vida sabitleyici ile), (8) Bel bağlantı noktası, (9) Köprü yükseklik ayar kayışları, (10) Köprü yükseklik ayar için DOUBLEBACK tokalar, (11) Omuz askısı arka bağlantı halkaları, (12) TOP/ TOP CROLL arka bağlantı tokası, (13) Testere tutucu, (14) Ekipman halkaları, (15) Malzeme taşıyıcı yuvası, (16) İlyakdım çantası için elastik bant, (17) Ek bağlantı köprüsü için bağlantı deliği, (18) Oturak için bağlantı deliği, (19) Fazla kayış sabitleyici, (20) Toka kiliti.

Malzeme:

Kayışlar: polyester.

Ayar tokaları: çelik.

Bağlantı noktaları: alüminyum alaşım.

3. Muayene, kontrol edilecek hususlar

Güvenliğinüz, ekipmanınızın sağlığına bağlıdır.

Petzl, (ükünüzde yürürlükte olan düzenlemelere ve kullanımı koşullarınıza bağlı olarak) 12 ayda birden az olmak kaydıyla yetkin bir kişi tarafından ayrıntılı bir muayene yapılmasını önermektedir. KKD'nizin yoğun kullanımı, daha sık kontrol edilmesini gerektirebilir. Petzl.com'da açıklanan prosedürleri izleyin. Sonuçları KKD muayene formunuza kaydedin: tip, model, üretici iletişim bilgileri, seri numarası veya ürün numarası, tarihler: üretim, satın alma, ilk kullanımı, bir sonraki periyodik muayene; sorunlar, yorumlar, muayeneyi yapanın adı ve imzası.

Her kullanımdan önce

Özellikle bağlantı noktaları, ayar tokaları ve emniyet değişikleri olmak üzere, bel kemeri ve bacak halkası kayışlarının durumunu kontrol edin.

Örneğin kullanımı, ısırma ve kimyasallarla temas nedeniyle kesik, aşınma veya hasar olup olmadığını kontrol edin. Emniyet değişiklerini kontrol edin: Kesik veya gevşek iplikler olmadığından emin olun.

DOUBLEBACK, DOUBLEBACK PLUS ve FAST tokaların düzgün çalıştığını doğrulayın. Açılabilir bağlantı noktalarını kontrol edin: Gövde, pul, vidanın iyice sıkılmış olduğundan emin olun.

Vidanın uygun şekilde sıkıldığından emin olun (örn. doğru montaj, boşluk olmaması). Bağlantı köprüsünün durumunu kontrol edin: İpte herhangi bir hasar belirtisi olmadığından emin olun: örn. kesik, yarık, yıpranmış iplikler, tüylenmiş bölgeler veya kimyasal madde izi.

Bel bağlantı noktasının durumunu kontrol edin: Bel bağlantı noktasının dokunmasında, kesik, yarık, yıpranmış iplikler, tüylenmiş bölgeler veya kimyasal madde izi gibi herhangi bir hasar belirtisi olmadığından emin olun.

Kullanım sırasında

Ürünün durumunu ve sistemi içinde yer alan diğer ekipmanlarla olan bağlantılarını düzenli olarak kontrol etmek önemlidir. Ekipmanın tüm parçalarını birbirine göre doğru şekilde konumlandırıldığından emin olun. Ayar tokalarını düzenli olarak kontrol edin.

Tokaların kilitli durumda olduğunu düzenli olarak kontrol edin. Tokaya zarar verebilecek veya açılmasına neden olabilecek herhangi bir baskı veya sürtünme yaratmaktan kaçının.

4. Uyumluluk

Bu ürün bir emniyet sisteminin parçasıdır. Bu ürünün birlikte kullanılan diğer ekipmanlarla uyumlu olduğunu doğrulayın.

Emniyet kemeri ile birlikte kullanılan ekipman ükenizde yürürlükte olan standartlara uygun olmalıdır (örn. EN 362 karabinaları).

5. Emniyet kemerinin hazırlanması ve giyilmesi

- Kayışların fazla sıkı kısımlarını (kullanışın olarak) tutuculara doğru şekilde yerleştirdiğinizden veya mevcut sabitleyicilere sarıldığından emin olun.

- FAST tokaların çalışmasını engelleyebilecek yabancı cisimler olmadığından emin olun (örn. küçük taşlar, kum, gıysiler). Emniyetli bir şekilde bağlandıktan sonra emin olun.

5a. 5b. Ayar ve askıda kalma testi

Düşme durumunda yaralanma riskini azaltmak için emniyet kemeriniz güvenli bir şekilde üzerinize oturacak şekilde ayarlanmalıdır.

Güvenli bir ortamda emniyet kemerinin üzerinize uydüğundan, amaçlanan kullanımı için yeterli konforu sağladığından ve en uygun şekilde ayarlandığından emin olmak için ekipmanınız ile birlikte hareket etmeli ve her bir bağlantı noktasına bağlanarak askıda kalmalısınız.

5c. Oturma pozisyonunun ayarlanması

DOUBLEBACK tokalar ile köprü yükseklik ayarını yaptıktan sonra toka kilitleriyle kilitleyin.

5d. Bağlantı köprüleri

Vidanın takılması/çıkarılması: Vida sabitleyicinin durumunu kontrol edin ve gerekirse yeni vida sabitleyici kullanın.

Pulu veya vidayı kaybetmemek için montaj uygun bir yerde gerçekleştirin. Vidanın üzerinde conta bulunduğundan emin olun. Contanın kaybolması durumunda Petzl satış sonrası servisiyle iletişime geçin.

Ekipmanın doğru performans göstermesi için vidaları doğru şekilde takılmalı ve belirtilen torkta sıkılmalıdır. Vidaların doğru torkta sıkıldığından emin olmanın tek yolu tork anahtarı kullanmaktır. Pulda boşluk olmadığından emin olun. Açılabilir bağlantı noktası sadece vida tamamen sıkıldığında güvenlidir.

6. EN 358: 2018 konumlandırma ve alan sınırlandırma kemeri

Bu bağlantı noktaları, kullanıcının çalışma istasyonundaki pozisyonunu korumak veya çalışanı düşme ihtimali olan bir bölgeye girmesini önlemek için tasarlanmıştır.

Kullanıcının askıda kalması veya kemer üzerinde kontrolsüz bir şekilde maruz kalması gibi öngörülebilen bir risk varsa, konumlanma kemeri kullanmayın. Konumlandırma için, bel seviyesinde veya daha yüksekte bir ankraj noktası kullanın.

Bu bağlantı noktaları düşüş durdurucu kullanıma yönelik tasarlanmamıştır. Konumlandırma veya alan sınırlandırma sistemlerini, toplu veya kişisel düşüş durdurma sistemleri ile desteklemek gerekli olabilir.

Bel kemeri, aletleri ve ekipmanı dahil olmak üzere toplam maksimum 150 kg ağırlığında bir kullanıcı için onaylanmıştır.

6a. Açılabilir bağlantı noktaları

İki açılabilir bağlantı noktası her zaman birlikte kullanılmalıdır.

6b. Bel kemeri yan bağlantı noktaları

İki yan bağlantı noktası her zaman birlikte kullanılmalıdır.

7. EN 813: 2008 alt emniyet kemeri

İpte ilerleme ve konumlandırma için tasarlanmıştır.

Bağlantı köprüsünü, bir iniş aleti, konumlandırma lanyardı veya ilerleme lanyardı bağlamak için kullanın. İp tutucu veya omuz askıları takmak için bel bağlantı noktasını kullanın. Bu bağlantı noktası düşüş durdurma için uygun değildir.

8. Ekipman halkaları

Ekipman halkaları yalnızca ekipman için kullanılmalıdır.

Ekipman halkalarını asla bir kişiyi emniyete almak, iple indirmek, bağlamak veya ankraj için kullanmayın.

9. Ek Bilgiler

Bu ürün, (AB) 2016/425 Kişisel Koruyucu Donanım Yönetmeliği'ne uygundur. AB uyumluluk beyanına Petzl.com adresinden ulaşabilirsiniz.

- Yüksek modüllü polietilenin erime noktası (140°C) naylon ve polysterden daha düşüktür.
- Bu ekipmanı kullanırken karşılaşılabileceğiniz zorluklara karşı bir kurtarma planınız ve bunu hızlı bir şekilde uygulayabilme imkanınız olmalıdır.
- Sistemin ankraj noktalarına pozisyonununuzun üzerinde olmalı ve EN 795 standardının gerekliliklerini karşılamalıdır (minimum 12 kN mukavemet).
- Düşüş durdurma sisteminde, düşme durumunda yere veya bir engelle çarpmamak için her kullanımdan önce kullanıcının altında yeterli düşüş açıklığı mesafesi olduğunu kontrol etmek önemlidir.
- Düşme riskini ve mesafesini azaltmak için ankraj noktasının doğru konumlandırıldığından emin olun.
- Düşüş durdurucu emniyet kemeri, düşüş durdurma sisteminde vücudu desteklemek için kullanılacak tek ekipmandır.
- Birden fazla ekipman birlikte kullanırken, ekipmanların birbirlerinin güvenli işlevini etkilemesi tehlikeli bir durum yaratabilir.
- Ürünlerinizin aşındırıcı yüzeylere veya keskin kenarlara sürtünmesine dikkat edin.
- Kullanıcılar, yüksekte yapılan aktiviteler için tıbbi olarak uygun olmalıdır. Emniyet kemerinde askıda hareketsiz kalmak ciddi yaralanmalara veya ölüme neden olabilir.
- Bu ürünü birlikte kullanılan her bir ekipmanın Kullanım Talimatlarına uyulmalıdır.
- Kullanım Talimatları, kullanıcıya, ekipmanın kullanıldığı ülkenin dilinde sağlanmalıdır.
- Ekipmanın ambalajından çıkardığınız Kullanım Talimatlarını başvuru amacıyla saklayın.
- Ürün üzerindeki markalamanın okunaklı olduğundan emin olun.

Ekipmanın kullanımdan kaldırılması

(Örneğin, kullanımdan türüne, yoğunluğuna ve agresif ortamlar, deniz ortamı, keskin kenarlar, aşırı sıcaklıklar, kimyasallar gibi kullanımı ortamına bağlı olarak) olağan dışı bir olay, bir ürünü yalnızca bir kullanımdan sonra kullanımdan kaldırmanızı gerektirebilir.

Aşağıdaki durumlarda ürün kullanımdan kaldırılmalıdır:

- Kullanım ömrünün üst sınırında.
- Ciddi bir düşüşe veya yüke maruz kaldığında.
- Muayeneden geçemediğinde. Güvenliliği konusunda herhangi bir şüpheniz olması halinde.
- Tam kullanımı geçmesini bilmiyorsanız (örn. ürün üzerindeki markalamanın okunabilir durumda olmaması).
- Değişiklikler nedeniyle kullanılamaz duruma geldiğinde (örneğin; mevzuattaki, standartlardaki, tekniklerdeki değişiklikler veya diğer ekipmanlarla uyumsuzluk).

Tekrar kullanımasını önlemek için bu ürünleri imha edin.

Piktogramlar:

A. Kullanım ömrü: 10 yıl - B. Markalama - C. Kabul edilebilir sıcaklıklar.
(0° C'nin altında) soğuk hava ile birlikte seyreden ıslak koşullar (örn. yağmur, deniz spreyi, yoğunlaşma) ürününüzün düzgün çalışmasını engelleyebilir. - D. Kullanım öngemleri - E. Temizleme/dezenfeksiyon - F. Kurutma - G. Depolama/ nakliye. Ürünün uygun şekilde saklanması normalden erken eskimesine neden olabilir. - H. Modifikasyon/onarım (yedek parçalar hariç, Petzl tesislerinin dışında yasaktır) - I. Sorular/iletişim

3 yıl garanti

Herhangi bir malzeme veya üretim hatasına karşı. İstisnalar: normal aşınma ve yıpranma, oksitlenme, modifikasyon veya değişiklikler, yanlış depolama, yetersiz bakım, ıhmal, ürünün amaçına uygun olmayan kullanımı.

Uyarı işaretleri

1. Yakın bir ciddi yaralanma veya ölüm riski arz eden durum. 2. Olası bir kaza veya yaralanma riskine maruz kalma. 3. Ürününüzün çalışması veya performansı hakkında önemli bilgiler. 4. Ekipmanların uyumsuzluğu.

İzlenebilirlik ve markalama

a. KKD düzenlemelerinin gerekliliklerine uygundur. AB tip incelemesini yapan onaylanmış kuruluş - b. KKD üretim kontrolünü yapan onaylanmış kuruluş numarası - c. İzlenebilirlik: karekod - d. Seri numarası - e. Üretim yılı - f. Üretim ayı - g. Parti numarası - h. Ürün numarası - i. Standartlar - j. Kullanım Talimatlarını dikkatli bir şekilde okuyun - k. Model bilgisi - l. Üretici adresi - m. Üretim tarihi (ay/yıl) - o. Nominal yük - p. Beden

คู่มือการใช้งานนี้ (ข้อความและภาพประกอบ) อธิบายถึงการใช้งานที่ถูกต้องของอุปกรณ์เท่านั้น

คำเตือนเพื่อบำนาสนอข้อมูลการใช้งานที่ผิดวิธีของอุปกรณ์อย่างทั่วๆ ไป แต่ไม่สามารถยกตัวอย่างใดครอบคลุมการใช้งานผิดวิธีที่เป็นไปได้ทั้งหมด
ตรวจสอบเว็บไซต์ PetzL.com เพื่อหาข้อมูลเพิ่มเติมล่าสุด

คุณต้องรับผิดชอบต่อการระมัดระวังความคำเตือน และ การใช้อุปกรณ์อย่างถูกต้อง
การละเลยต่อข้อมูลในคู่มือการใช้งานอุปกรณ์ อาจมีผลให้เกิดการบาดเจ็บสาหัส หรืออาจถึงแก่ชีวิต
ติดต่อ Petzl หรือตัวแทนจำหน่ายที่มีข้อสงสัย หรือไม่เข้าใจข้อความในคู่มือนี้

1. ส่วนที่เกี่ยวข้องกัน

อุปกรณ์ป้องกันภัยส่วนบุคคล (PPE) ใช้สำหรับป้องกันการตกจากที่สูง

สายรัดสะ โปก สายรัดเอวเพื่อถ่วงตำแหน่งการทำงานและการเหนี่ยวรั้งสำหรับงาน

ลู่อัดค้นไม้

ค่าการรับแรงสูงสุด: 140 กก

อุปกรณ์นี้ต้องไม่ถูกใช้งานเกินขีดจำกัด
อุปกรณ์นี้ต้องไม่ถูกใช้งานเพื่อวัตถุประสงค์อื่นนอกเหนือจากที่ระบุไว้ในคู่มือการใช้งานของ Petzl

ความรับผิดชอบ

คำเตือน!

กิจกรรมที่อุปกรณ์นี้ถูกออกแบบมาสำหรับใช้งานมีความอันตราย และ อาจนำไปสู่การบาดเจ็บสาหัส หรือ เสียชีวิตจากการตก, การตกของวัตถุ หรือ สภาพแวดล้อมที่มีความเสี่ยง
เป็นความรับผิดชอบของผู้ใช้งานต่อการกระทำ การตัดสินใจและความปลอดภัยของตัวเอง
ก่อนการใช้งานอุปกรณ์นี้ จะต้อง:

- อ่านและทำความเข้าใจรายละเอียดในคู่มือการใช้งานอุปกรณ์นี้ รวมถึงอุปกรณ์อื่นใดที่ต้องใช้งานร่วมกัน
- ทำการอบรมโดยเฉพาะในการใช้งานอุปกรณ์นี้และอุปกรณ์อื่นที่เกี่ยวข้อง รวมถึงการจัดการความเสี่ยงสำหรับกิจกรรมที่ต้องการใช้งาน
- ทำความคุ้นเคยกับความสามารถและข้อจำกัดในการใช้งานของมัน
- เข้าใจและยอมรับความเสี่ยงที่เกี่ยวข้อง

การละเลยต่อข้อมูลในคู่มือการใช้งานอุปกรณ์ และ คำเตือน อาจมีผลให้เกิดการบาดเจ็บสาหัส หรือ อาจถึงแก่ชีวิต

อุปกรณ์นี้จะต้องถูกใช้งานโดยผู้ที่มีความเชี่ยวชาญและมีความรับผิดชอบ หรือ ใช้ในสถานที่ที่อยู่ในความรับผิดชอบโดยตรงหรือควบคุมได้โดยผู้เชี่ยวชาญ
เป็นความรับผิดชอบของผู้ใช้งานต่อวิธีการ ใช้ การตัดสินใจ และ ความปลอดภัย และ ควบคุมระบบในสิ่งที่เกิดขึ้นจากริวิกรนั้น หากอุปกรณ์นี้ไม่มีความสามารถ หรือ ไม่อยู่ในสภาวะที่จะรับผิดชอบ หรือ ไม่เข้าใจข้อความในคู่มือการใช้งานอย่างถึถ้วน ไม่ควรใช้อุปกรณ์นี้

2. ชื่อของส่วนประกอบ

(1) สายรัดรอบเอว, (2) หัวรัชชา, (3) หัวเข็มขัด FAST, (4) DOUBLEBACK PLUS หัวเข็มขัดเชื่อมด้วยตัวมันเอง, (5) จุดผูกยึดด้านข้าง, (6) สายเชื่อมต่อจุดผูกยึด, (7) หัวผูกยึดแบบมีประจุดเปิด, สกรู (พร้อมเกลียวล็อก), (8) จุดผูกยึดตำแหน่งหน้าท้อง, (9) สายรัดเชื่อมต่อปรับขนาดตำแหน่งสูง, (10) DOUBLEBACK หัวเข็มขัดสำหรับสายเชื่อมต่อปรับขนาดตำแหน่งสูง, (11) หัวผูกยึดสายรัดให้ด้านหลัง, (12) หัวเข็มขัดติดยึดด้านหลังสำหรับ TOP/TOP CROLL, (13) หัวยึดโซ่เดี่ยว, (14) หัวคล้องอุปกรณ์, (15) ช่องสำหรับสอดเก็บเครื่องมือ, (16) สายคล้องยึดติดสำหรับชุดอุปกรณ์ปฐมพยาบาล, (17) รูสำหรับติดยึดสายเชื่อมต่อจุดผูกยึดเพิ่ม, (18) รูสำหรับติดยึดที่นั่ง, (19) แถบหนีสายรัดสนทนกัน, (20) ตัวล็อกหัวเข็มขัด

วัสดุประกอบหลัก:

สายรัด: โพลีเอสเตอร์

หัวเข็มขัดปรับขนาด: เหล็ก

จุดเชื่อมต่อ: อลูมิเนียมอัลลอยด์

3. การตรวจสอบ จุดที่ต้องตรวจสอบ

ความปลอดภัยของคุณขึ้นอยู่กับความสมบูรณ์ของอุปกรณ์ของคุณ

Petzl แนะนำให้ตรวจสอบสภาพอุปกรณ์โดยละเอียดโดยผู้เชี่ยวชาญ อย่างน้อยหนึ่งครั้งทุก 12 เดือน (ขึ้นอยู่กับข้อกำหนดกฎหมายของประเทศและสภาพการใช้งาน)
การใช้งานอย่างเข้มข้น อาจเป็นสาเหตุที่ทำให้คุณต้องทำการตรวจสอบอุปกรณ์ PPE ด้วยความถี่มากขึ้น
ทำตามขั้นตอนวิธีการที่แสดงไว้ที่ Petzl.com บันทึกผลการตรวจสอบสภาพ PPE ลงในแบบฟอร์มการตรวจเชิ: ชนิด, รุ่น, ข้อมูลของโรงงานผู้ผลิต, หมายเลขลำดับการผลิต, หรือหมายเลขกำกับอุปกรณ์, วันที่: วันที่ของการผลิต, วันที่สั่งซื้อ, วันที่ใช้งานครั้งแรก, จำนวนการตรวจสอบครั้งกลาไป; ปัญหาที่พบ, ความถี่เห็น, ชื่อของผู้ตรวจเช็คพร้อมลายเซ็น

ก่อนการใช้งานแต่ละครั้ง

ตรวจสอบสภาพของสายรัดรอบเอวและสายรัดของหัวรัชชา โดยเฉพาะที่จุดเชื่อมต่อหัวเข็มขัดปรับขนาด และลิ้นเชื่อมความปลอดภัย

ตรวจสอบรูรอบขาด, ขารัด และ ความเสียหายต่างๆ เช่น จากการใช้งาน, ความร้อน, สารเคมี ตรวจสอบลิ้นเชื่อมที่ความปลอดภัย: เชื่อว่าไม่มีร่องรอยเส้นด้ายขาดหรือหลุดลุ่ย

ตรวจสอบเชีว่า ตัวล็อก DOUBLEBACK, DOUBLEBACK PLUS และตัวล็อก FAST ยังคงใช้งานได้ตามปกติ
ตรวจสอบจุดผูกยึดแบบมีประจุดเปิด ที่ลำตัว ช่องว่าง ความยืดหยุ่นของสกรู ตรวจสอบให้แน่ใจว่าสกรู ใ้ถูกขันอย่างแน่นหนา (เช่น ติดตั้งอย่างถูกต้อง, ปราศจากการคลายเกลียว)

ตรวจสอบสภาพของสายเชื่อมต่อจุดผูกยึด: แน่ใจว่าเชือกไม่มีรอยตัด, โหน้, เส้นด้าย

หลุดลุ่ย, ส่วนที่หลุดเป็นขุย หรือมีร่องรอยเสียหายจากสารเคมี

ตรวจสอบสภาพของจุดผูกยึดหน้าท้อง แน่ใจว่าสายรัดของจุดผูกยึดหน้าท้องไม่มีรอยตัด โหน้ เส้นด้ายหลุดลุ่ย ส่วนที่หลุดเป็นขุยหรือมีร่องรอยเสียหายจากสารเคมี

ระหว่างการใช้งาน

เป็นเรื่องสำคัญอย่างยิ่งที่ต้องตรวจสอบสภาพของอุปกรณ์อยู่เป็นประจำ และการต่อเชื่อมอุปกรณ์เข้ากับอุปกรณ์ตัวอื่นในระบบ แน่ใจว่าทุกชิ้นส่วนของอุปกรณ์อยู่ในตำแหน่งที่ถูกตรงกับชิ้นส่วนอื่น หมั่นตรวจสอบเช็ว่าเข็มขัดปรับขนาดอยู่เสมอ
ตรวจสอบเชื่อมเสมอว่าหัวเข็มขัดเปิดล็อกแล้ว หลีกเลี่ยงการกดทับ หรือการขีดขูดที่อาจทำให้เสียหาย หรือเปิดล็อกหัวเข็มขัด

4. ความเข้ากันได้

อุปกรณ์นี้เป็นส่วนหนึ่งของระบบเพื่อความปลอดภัย ตรวจสอบเข้าอุปกรณ์นี้สามารถเข้ากันได้กับอุปกรณ์อื่นที่ต้องใช้งานร่วมกัน

อุปกรณ์ที่นำมาใช้งานร่วมกับสายรัดนิรภัย จะต้องสอดคล้องกับข้อกำหนดมาตรฐานที่ใช้บังคับในแต่ละประเทศ (เช่น EN 362 มาตรฐานของตัวการไบนเนอร์)

5. วิธีสวมใส่สายรัดสะ โปกและการจัดการ

- มั่นใจว่าได้พับเก็บปลายส่วนเกินของสายรัด (folded flat) ไว้ในช่องเก็บ หรือพันรอบแถบที่ไหม้ขาด

- ตรวจสอบเช็คแปลงปลอมที่อาจขัดขวางการทำงานของหัวเข็มขัด FAST (เช่น ก่อนกรวด, ทราบ, เลื่อนหัว) ตรวจสอบเข้าได้คลิดชิดอย่างแน่นหนาคิดแล้ว

5a. 5b. การปรับขนาดและทดสอบการขึ้นย้ง

ชุดสายรัดนิรภัยต้องปรับขนาดให้กระชับพอดีและให้ความสบายเพื่อช่วยลดอันตรายที่เกิดจากการบาดเจ็บกรณีที่มีการตก

ในสภาพแวดล้อมที่ปลอดภัย คุณต้องเคลื่อนไหวไปมาและห้อยตัวในสายรัดนิรภัยจากแต่ละจุดผูกยึดพร้อมด้วยอุปกรณ์ เพื่อตรวจสอบว่าสายรัดกระชับได้ดี ให้ความรู้สึกสบายเหมาะสมตามจุดมุ่งหมายของแผนงาน และไปปรับขนาดพอดีแล้ว

5c. การปรับตำแหน่งที่นั่ง

ใช้หัวเข็มขัด DOUBLEBACK สำหรับสายเชื่อมต่อปรับขนาดตำแหน่งสูง แล้วล็อกด้วยตัวเปิดล็อกหัวเข็มขัด

5d. สายเชื่อมต่อจุดผูกยึด

การติดตั้งสกรู/การถอดออก: ตรวจสอบสภาพของเกลียวล็อกและใส่เกลียวล็อกใหม่หากจำเป็น

ทำการตัดสินใจในพื้นที่ที่เหมาะสม เพื่อหลีกเลี่ยงการสูญหายของตัววนระยะหรือสกรู ตรวจสอบให้แน่ใจว่ามี O-ring ติดอยู่บนสกรู ถ้า O-ring สูญหายไป ให้ติดฉลากแถบบริกรหลังการขายของ Petzl

เพื่อให้มั่นใจในประสิทธิภาพที่เหมาะสมของอุปกรณ์ของคุณ สกรูต้องถูกติดตั้งอย่างถูกต้องและข้ออย่างแน่นหนาคับประเช็ที่ระบุไว้ การใส่ประแจจนคป็นวิธีเดียวที่สามารถตรวจสอบว่าการขันประแจแน่นถูกต้อง
ตรวจสอบให้แน่ใจว่าไม่มีการหมุนของตัววนระยะ จุดผูกยึดแบบมีประจุดเปิดจะใช้งานได้อย่างปลอดภัยเมื่อมีสกรูถูกขันยึดติดแน่นแล้ว

6. EN 358:2018 สายรัดรอบเอวเพื่อตำแหน่งการทำงานและการเหนี่ยวรั้ง

จุดเชื่อมต่อนี้ถูกออกแบบมาเพื่อห้อยตัวใช้งานให้คงตำแหน่งในพื้นที่การทำงาน หรือเพื่อช่วยป้องกันมิให้ปฏิบัติงานพลัดตกเมื่อเข้าไปในบริเวณที่อาจมีการตกเกิดขึ้นได้
ห้ามใช้สายรัดรอบเอวเพื่อตำแหน่งการทำงาน ถ้ามองเห็นความเสี่ยงต่อการที่ผู้ใช้งานจะหลุดห้อยตัว หรือเสี่ยงต่อการที่ไม่สามารถควบคุมการถูกดีดลิ้นบนสายรัดเอว สำหรับการกำหนดแผนการทำงาน ให้ใช้จุดผูกยึดที่อยู่ในตำแหน่งเดียวกัน หรืออยู่เหนือระดับของสะเอว

จุดผูกยึดเหล่านี้ไม่ได้ออกแบบมาเพื่อใช้ป้องกันกรตก เป็นสิ่งจำเป็นที่จะเพิ่มเติมในตำแหน่งการทำงาน หรือระบบเหนี่ยวรั้ง ด้วยการไขรวมกันเป็นส่วนรวม หรือระบบป้องกันการตกส่วนบุคคล
สายรัดเอว ใ้ถูกรับรองให้ใช้สำหรับผู้ใช้งานหนึ่งคน รวมกับอุปกรณ์การทำงานของเขาหรือ เธอ รวมน้ำหนักทั้งหมดไม่เกิน 150 กก

6a. จุดผูกยึดแบบมีประจุดเปิด

จุดผูกยึดแบบมีประจุดเปิดทั้งสองข้าง จะต้องไขรวมกันเสมอ

6b. จุดผูกยึดด้านข้างสายรัดรอบเอว

จุดผูกยึดด้านข้างทั้งสองจะต้องไขรวมกันเสมอ

7. มาตรฐาน EN 813:2008 สายรัดสะ โปก

ออกแบบมาเพื่อการเล่นไ้ไปยังหน้าบนเชือกและเพื่อตำแหน่งการทำงาน

ใช้สายเชื่อมต่อจุดผูกยึดเพื่อติดยึดกับตัวไ้คล้อง, เชือกสั้นที่ถ่วงตำแหน่งการทำงาน หรือ เชือกสั้นเพื่อการเคลื่อนไหวไปงาหน้า ใช้จุดผูกยึดหน้าท้องผูกยึดกับตัวบีบรับเชือกหรือกับสายรัดล็อก

จุดผูกยึดนี้ไม่เหมาะกับการใช้ในระบบขั้ยั้งการตก

8. ห่วงคล้องอุปกรณ์

ห่วงคล้องอุปกรณ์ต้องใช้สำหรับอุปกรณ์เท่านั้น

ห้ามใช้ห่วงคล้องอุปกรณ์เพื่อการคุมเชือก รั้วค้ำ การผูกเชือกเพื่อห้อยตัว หรือใช้เป็นจุดผูกยึดห้อยตัวคน

9. ข้อมูลเพิ่มเติม

อุปกรณ์นี้ได้ผลิตตามข้อกำหนดของข้อบังคับ (EU) 2016/425 ในเรื่อง อุปกรณ์ป้องกันภัยส่วนบุคคล คำประกาศความสอดคล้องของสหภาพยุโรป สามารถหาได้ที่ Petzl.com

- จุดหลอมละลายของโพลีเอทิลีนชนิดเหนียวแน่นสูง (140° C) มีค่าต่ำกว่าจุด

หลอมละลายของไนลอนและโพลีเอสเตอร์

- คุณจะต้องมีแผนการกู้ภัยและวิธีการที่กู้ภัยได้อย่างรวดเร็วในกรณีที่เหมาะสม
เหตุการณ์ยุ่งยากในขณะที่ใช้อุปกรณ์นี้

- จุดผูกยึดของระบบควรวอยู่เหนือตำแหน่งของผู้ใช้งานและผ่านการรับรองมาตรฐาน EN 795 (ความแข็งแรงต้งไม่น้อยกว่า 12 kN)

- ในระบบขั้ยั้งการตกชิ้นสิ่งสำคัญที่สุดที่จะต้องตรวจสอบเช็คที่หว่างด้ามไ้ของผู้ใช้งานก่อนการใช้งานทุกครั้ง เพื่อหลีกเลี่ยงการหล่นไปกระแทกกับพื้นหรือสิ่งกีดขวางในกรณีที่มีการตกเกิดขึ้น

- ต้องแน่ใจว่า จุดผูกยึดอยู่ในตำแหน่งที่ถูกคล้อง เพื่อจำกัดความเสี่ยง และระยะทางของการตก

- สายรัดนิรภัยเป็นเพียงอุปกรณ์ชนิดเดียวที่ช่วยพ่วงร่างกาย ในระบบขั้ยั้งการตกเท่านั้น

- เมื่อใช้อุปกรณ์หลายชนิดร่วมกันอาจเกิดผลร้ายต่อความปลอดภัยในกรณีที่อุปกรณ์ชนิดหนึ่งถูกลดประสิทธิภาพลงด้วยส่วนประกอบเพื่อความปลอดภัยของอุปกรณ์ชนิดอื่น

- ต้องแน่ใจว่าอุปกรณ์ ไม่ถูกสัมผัสกับวัตถุที่สามารถกลักร่อนกับขอบแหลมคมหรือพื้นผิวแหลมคม

- ผู้ใช้งานควรมีสภาพร่างกายแข็งแรง เหมาะกับกิจกรรมในที่สูง การห้อยตัวอยู่ในสายรัดสะ โปกเป็นเวลานานอาจมีผลทำให้เกิดการบาดเจ็บสาหัส หรืออาจถึงแก่ชีวิต

- คู่มือการใช้งานของอุปกรณ์แต่ละชนิดที่ใช้เชื่อมต่อกับอุปกรณ์นี้ต้องปฏิบัติตามอย่างเคร่งครัด

- คู่มือการใช้งานต้องจัดทำให้กับผู้ใช้งานอุปกรณ์นี้ ในภาษาท้องถิ่นของประเทศที่อุปกรณ์นี้ถูกนำไปใช้งาน

- เก็บคู่มือแนะนำการใช้งานไว้อย่างถาวรเพื่อใช้อ้างอิงหลังจากแกะออกจากตัวอุปกรณ์แล้ว

- แน่ใจว่าป้ายเครื่องหมายที่ติดบนอุปกรณ์สามารถอ่านได้ชัดเจน

ควรหยุดใช้งานและนำอุปกรณ์ออกจากระบบเมื่อใด

ในกิจกรรมที่ใช้งานเฉพาะเจาะจงเป็นพิเศษอาจทำให้อุปกรณ์ต้องถูกเลิกใช้เมื่หลังจกการใช้งานเพียงครั้งเดียว (ขึ้นอยู่กับกรณี เช่น ชนิดและความรุนแรงของการใช้งาน, สภาพแวดล้อมของการใช้งาน: สภาพแวดล้อมรุนแรง, สถานที่ใกล้ทะเล, ขอบมุมที่แหลมคม, สภาพอากาศที่รุนแรง, สารเคมี)

อุปกรณ์จะต้องเลิกใช้ เมื่อ:

- เมื่ออุปกรณ์สิ้นอายุการใช้งาน

- ได้เคยมีการถลอกร้าวอย่างรุนแรง หรือ เกินขีดจำกัด

- เมื่อไม่ผ่านการตรวจสอบเช็คสภาพ เมื่อมีข้อสงสัยหรือไม่แน่ใจในความน่าเชื่อถือได้

- เมื่อไม่ทราบถึงประวัติการใช้งานทั้งหมด (เช่น มีการทำเครื่องหมายที่ไม่สามารถอ่านออกได้)

- เมื่อลดคุณภาพสัมผัส (เช่น มีการเปลี่ยนกฎหมาย, มาตรฐาน, เทคนิค หรือ เข้ากันไม่ได้กับอุปกรณ์อื่น)

ทำลายอุปกรณ์เพื่อป้องกันการนำกลับมาใช้อีก

สัญลักษณ์:

A. อายุการใช้งาน: 10 ปี - B. เครื่องหมาย - C. สภาพภูมิอากาศที่สามารถใช้งานได้ สภาพเปียกชื้น (เช่น ฝน, ละอองน้ำทะเล, หรือ น้ำค้าง) เมื่อรวมกับอากาศหนาวเย็น (ต่ำกว่า 0°C) อาจส่งผลกระทบต่อการทำงานของอุปกรณ์ของคุณได้ - D. ข้อควรระวังการใช้งาน - E. การทำความสะอาด/ฆ่าเชื้อโรค - F. การทำให้น้ำแห้ง - G. การเก็บรักษา/การขนส่ง การเก็บรักษาอุปกรณ์ที่ไม่เหมาะสมสามารถก่อให้เกิดการเสื่อมสภาพก่อนเรื่กว่าปกติ - H. การดัดแปลงเพิ่มเติม/การซ่อมแซม (ห้ามดำเนินการภายนอกโรงงาน Petzl ยกเว้นส่วนอะไหล่ทดแทน) - I. ถ้างามติดคอ

อุปกรณ์มีการรับประกันเป็นเวลา 3 ปี

เกี่ยวกับความบกพร่องจากรัดดับหรือการผลิต ข้อความจากการรับประกัน: การชำรุดบกพร่องจากการใช้งานตามปกติ, ปฏิริษาจากสารเคมี, การแก้ไขดัดแปลง, การเก็บรักษาไม่ถูกวิธี, ขาดการดูแล, การนำไปใช้งานที่นอกเหนือจากที่อุปกรณ์ ใ้ถูกออกแบบไว้

เครื่องหมายคำเตือน

1. สถานการณ์เสี่ยงที่จะอาจเกิดอันตรายบาดเจ็บสาหัส หรือ เสียชีวิต 2. แสดงให้เห็นถึงความเสี่ยงต่อการเกิดอุบัติเหตุ หรือ การบาดเจ็บ 3. ข้อมูลสำคัญที่เกี่ยวกับประสิทธิภาพในการใช้งาน หรือคุณสมบัติของอุปกรณ์ 4. ความเข้ากันไม่ได้ของอุปกรณ์

การตรวจสอบย้อนหลังและการทำเครื่องหมาย

a. มีคุณสมบัติตามข้อกำหนดของอุปกรณ์ PPE ผู้ตรวจสอบอิสระที่ทดสอบรับรองมาตรฐาน EU - b. หมายเลขรับรองที่ผ่านการทดสอบที่ใช้ในการควบคุมการผลิตของ PPE นี้ - c. การสืบมาตรฐาน: ข้อมูลแหล่งกำเนิด - d. หมายเลขลำดับ - e. ปีที่ผลิต - f. เดือนที่ผลิต - g. หมายเลขลำดับการผลิต - h. หมายเลขกำกับตัวอุปกรณ์ - i. มาตรฐาน - j. อนุบัญญัติการใช้โดยละเอียด - k. ข้อมูลระบุรุ่น - l. ที่อยู่ของโรงงานผู้ผลิต - m. วันที่ของการผลิต (เดือน/ปี) - o. คำการับน้ำหนัก - p. ขนาด